



4. WEKOコンテンツ 一括登録 マニュアル Version2.6

2016年6月24日 国立情報学研究所

このマニュアルについて

このマニュアルの対象は以下の通りです。

- **WEKO 2.2.3 on XAMPP**
- **SCfW_v2-3-2-0**

概要



講習会で、WEKOにコンテンツを1件ずつ登録する方法は
わかったけど、ちょっと面倒だなあ～。
一気にたくさんのコンテンツが登録できればいいのに・・・。

⇒ それ、できますよ！

概要

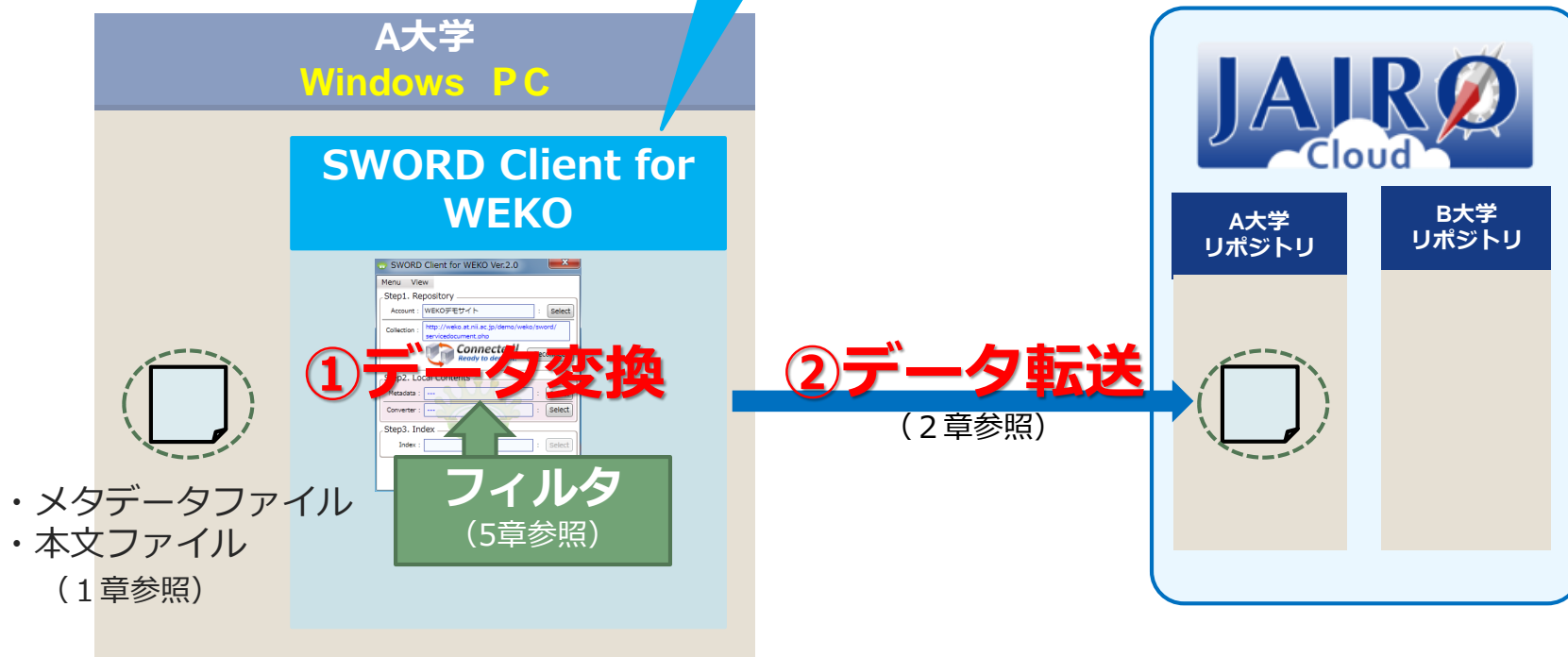
- ▶ WEKOでコンテンツを一括登録するには、大きく2つ方法があります。
- ▶ ここでは、SWORD Client for WEKO (SCfW) を使った一括登録の方法を紹介します。

詳しくは次ページ！

- ① [1. 登録コンテンツデータ準備] で用意したメタデータと本文ファイルを、SWORD Client for WEKOというソフトを使ってデータ変換します。
- ② その後、変換したデータをSWORD Client for WEKOからWEKOへ転送することで、コンテンツを一括で登録できます。

概要

- WEKO (JAIR Cloud)のデータ一括登録ツール
- Windows PCにインストールして使用します (0章参照)



概要

本日の流れ

▶ 基礎編

- (0) SWORD Client for WEKOの用意
- (1) 登録するコンテンツの用意
- (2) SWORD Client for WEKOの基本設定 および
一括登録の実行 **実習1.**

▶ 応用編

- (3) 予約語について
- (4) 登録したコンテンツの一括更新 **実習2.**
- (5) 一括登録の高度な設定 ～フィルタの設定変更～ **実習3.**
- (6) よくあるエラーと対処方法 **実習4.**



基礎編



0. SWORD Client for WEKO の用意

0-1. 一括登録に必要なもの

- 一括登録のためには、以下のものを用意する必要があります。
 - 作業用のWindows PC
 - SWORD Client for WEKOをインストール済のもの
 - 登録するコンテンツ
 - メタデータファイル (Excelなどで作ったメタデータのリスト)
 - 本文ファイル (PDFなど)
 - 変換フィルター (SCfWではデフォルトでサンプルフィルターがある)
- ここでは、SWORD Client for WEKOの用意をします。

0 - 2 . SWORD Client for WEKOのインストール

- SWORD Client for WEKOのインストール手順は以下のマニュアルを参照してください。

<https://meatwiki.nii.ac.jp/confluence/pages/viewpage.action?pageId=19432393>

1. 登録するコンテンツの用意

1-1. 一括登録に必要なもの

- 一括登録のためには、以下のものを用意する必要があります。
 - 作業用のPC
 - SWORD Client for WEKOをインストール済のもの
 - 登録するコンテンツ
 - メタデータファイル (Excelなどで作ったメタデータのリスト)
 - 本文ファイル (PDFなど)
 - 変換フィルター (SCfWではデフォルトでサンプルフィルターがある)
- ここでは、登録するコンテンツの用意をします。

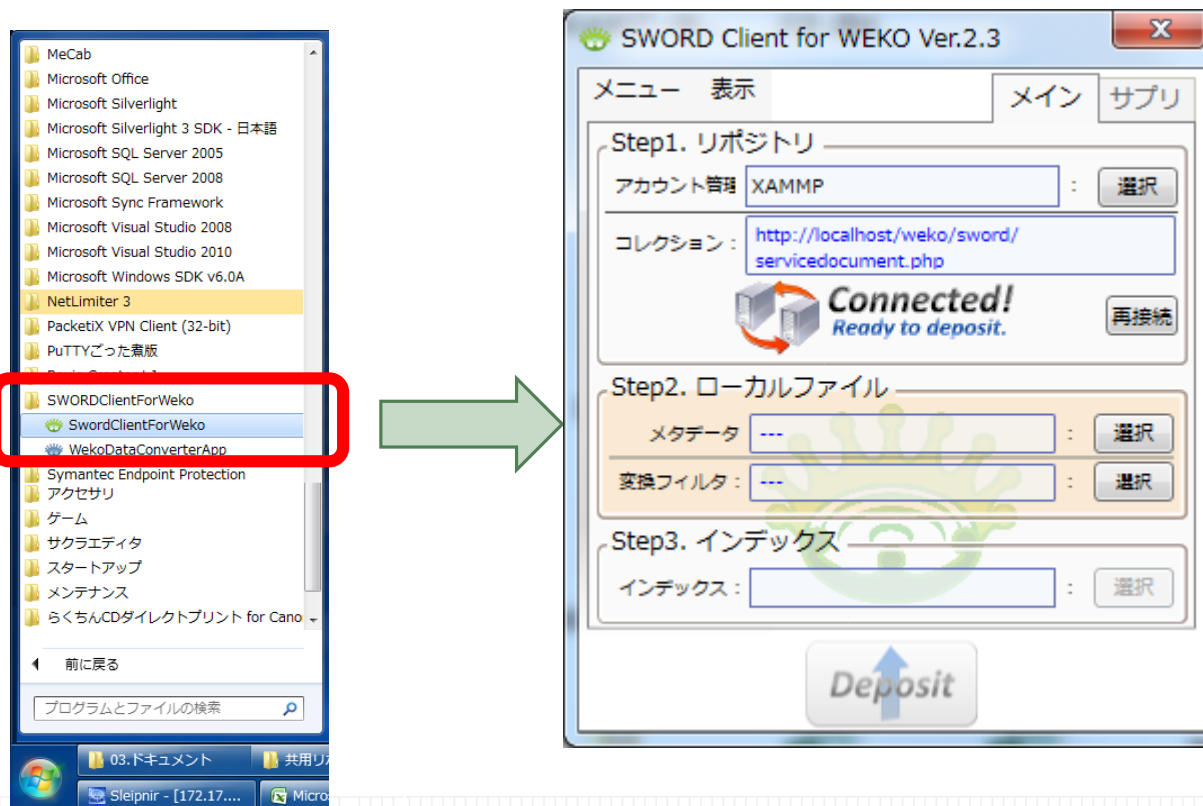
1-2. 登録用メタデータファイル作成

- 一括登録するコンテンツのメタデータファイルを、ExcelもしくはTSVで作成します。
- SWORD Client for WEKOから、「テンプレート出力」機能で、データ入力のための雛形となるExcelファイルを出力できます。
- ここでは、WEKOのデフォルトのメタデータセットに対応した「サンプルフィルター」を例に、メタデータファイルの作り方をご説明します。

メタデータファイルを、WEKOで登録できる形式に変換する役割をもっています

1-3. メタデータファイルのテンプレート出力(1/3)

- ▶ Windowsスタートメニューから、[すべてのプログラム]
 - [SwordClientForWeko] → [SwordClientForWeko]を選択する
 - ⇒ SwordClientForWekoが起動する



1-3. メタデータファイルのテンプレート出力(2/3)

- ▶ [Step1. リポジトリ]セクションの[アカウント] 選択ボタンをクリックし、表示されたアカウント一覧からアカウントを選択する。



①ここでは
「XAMMP」を選択

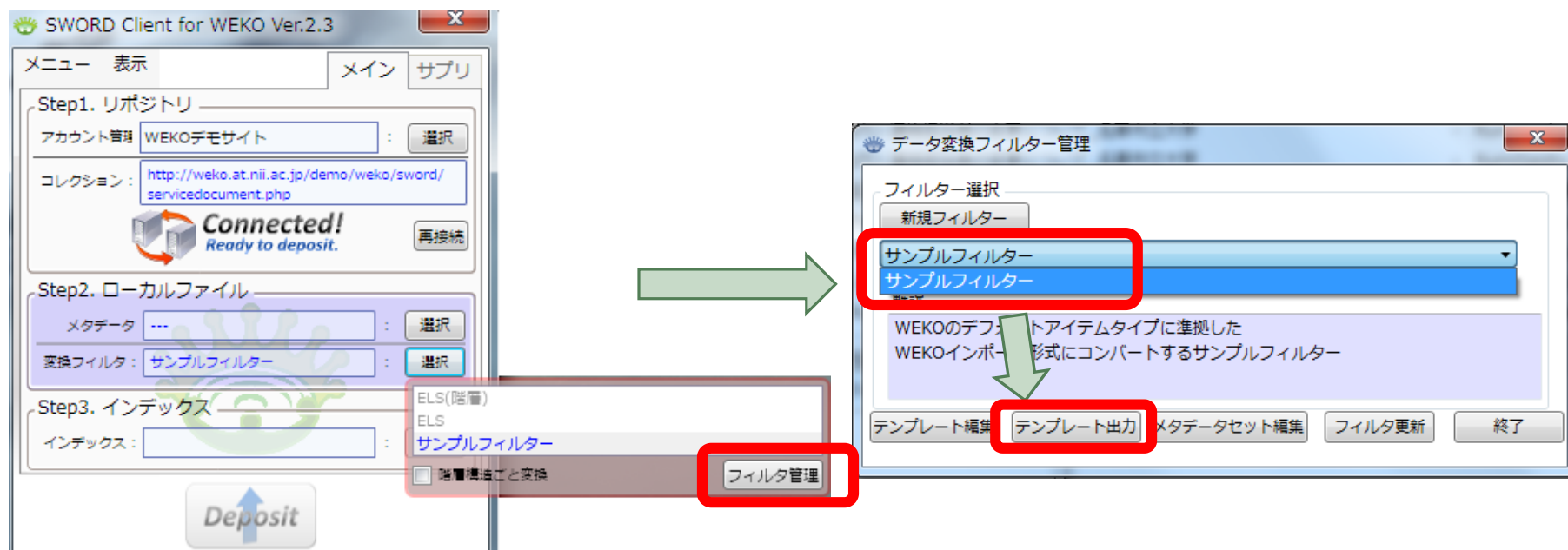
今回は
「講習会用アカウント」
を選択

②「Connected!」
となることを確認

1-3. メタデータファイルのテンプレート出力(3/3)

▶ メタデータのExcel形式ファイル準備方法

- ▶ ポップアップ内の[フィルタ管理]ボタンをクリック
- ▶ 使用したいフィルタ名（ここでは「サンプルフィルタ」）を選択
- ▶ [テンプレート出力]をクリックし、出力されたExcelファイルを「名前をつけて保存」



1-4. 登録用メタデータファイル作成(1/4)

- ▶ メタデータファイルの構造
 - ▶ ヘッダー（メタデータヘッダー項目） ←消さないで！
 - ▶ メタデータ入力欄 ←ここに足していく
-
- ▶ ヘッダーとフィルタの情報をつき合わせてExcelのデータがWEKOに入れられるように変換している
 - ▶ （なので、メタデータを追加・変更したいときは、フィルタも変更する必要がある→5章）

1-4. 登録用メタデータファイル作成(2/4)

- ▶ メタデータファイルは「ヘッダー（メタデータヘッダー項目）」 + 「メタデータ」の構造になっている
 - ▶ テンプレートの先頭行：ヘッダー ←※この行は消さないこと！
 - ▶ 2行目以降：メタデータ ←※ここにメタデータを入力する
- ▶ ヘッダーとフィルタの情報を比較して、ExcelのデータがWEKOに入れられるように変換しているため、メタデータを追加・変更したいときは、フィルタも変更する必要がある →5章参照

ヘッダー（メタデータヘッダー項目）

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	AA	AB	AC	AD	AE	AF	AG	AH	AI	AJ	AK	AL	AM	AN	AO	AP	AQ	AR	AS	AT	AU		
1	タイトル	タイトル	言語	キーワード	キーワード	公開日		その	著者	著者	著者	著者	著者	著者	著者	著者	著者	著者	著者	抄録	内容	種別	種別	巻	号	開始	終了	発行年月	出版	ISSN	ISBN	書誌	論文	PubMed	DOI	権利	情報	リンク	他の	フォ	著者	日本	ファイル	表示	ファイル	URL			
2	学術	Concierge	en			2009/1/13			Yamaji,Kazutsuna	Yoshitomi,Takeshi	Sakai,Hiroshi	Aoyama,Usui,Shiro								Biologically Experiment				1	5	2007/1/1			1662-5196			16999007	10.1016/j.joc.2007.12.020		author	paper.pdf		BY											
3	学術	Customizat	en			2009/1/13			Yamaji,Kazutsuna	Sakai,Hiroshi	Okumura,Yoshihiro	Usui,Shiro								The develop Computers	37	7	1036	1041	2006/1/1			0010-4825			17101123	10.1016/j.combiomed.2006.09.003		author	paper.pdf		BY												
4	学術	Effect of lae	n			2009/1/13			Yoshitomi,Takeshi	Yamaji,Kazutsuna	Ishikawa,Hitoshi	Ohnishi,Yos								PURPOSE: Japanese j	46	4	401	405	2006/1/1			0021-5155			12225818			author	jjo2002.pdf		BY												
5	学術	Effect of pie	n			2009/1/13			Yoshitomi,Takeshi	Yamaji,Kazutsuna	Ishikawa,Hitoshi	Ohnishi,Yos								PURPOSE: Investigativ	43	3	780	783	2002/1/1			0146-1044			11867598			author	pacap.pdf		BY												
6																																																	
7																																																	
8																																																	

メタデータ

1-4. 登録用メタデータファイル作成(3/4)

- ▶ 一括登録するコンテンツのメタデータリストを作成する
 - ▶ ヘッダ情報をみつつ、1行1コンテンツでメタデータを入力する

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	AA	AB	AC	AD	AE	AF	AG	AH	AI	AJ	AK	AL	AM	AN	AO	AP	AQ	AR	AS	AT	AU		
1	タイプ	タイプ	タイプ	言語	キーワード	キーワード	公開日	その	著者	著者	著者	著者	著者	著者	著者	著者	著者	著者	著者	抄録	内容	雑誌	雑誌	巻	号	開始	終了	発行年月	出版	ISSN	ISBN	雑誌	論文	PubMed	DOI	権利	情報	リンク	リンク	他の	フォ	著者	日本	ファイル	表示	ファイル	CCラ		
2	学術	Action of ben		Acetylcholi	2009/1/13			Yamaji,Kazutsuna	Yoshitomi,Takeshi	Usui,Shiro										Biologically Experiment	80	6	815	820	2005/1/				0014-4835				15939037	10.1016/j.jaxer	2004.12.020					author	paper.pdf			BY					
3	学術	Concierge en			2009/1/13			Sakai,Hiroyuki	Aoya,Yama Usui,Shiro											This article Frontiers in	1		5		2007/1/				1662-5196				18974800	10.3389/neuro.11.005.2007					author	picrender.pdf			BY						
4	学術	Customizat en		Computatio	2009/1/13			Yamaji,Kazutsuna	Sakai,Hiroyuki	Okumura,Yoshihiro	Usui,Shiro									The develo Computers	37	7	1036	1041	2006/1/				0010-4825									author	paper.pdf			BY							
5	学術	Effect of laen		Acetylcholi	2009/1/13			Yoshitomi,Takeshi	Yamaji,Kazutsuna	Ishikawa,Hitoshi	Ohnishi,Yos									PURPOSE Japanese j	46	4	401	405	2006/1/				0021-5155									author	jjo2002.pdf			BY							
6	学術	Effect of pien		Animals	Do 2009/1/13			Yoshitomi,Takeshi	Yamaji,Kazutsuna	Ishikawa,Hitoshi	Ohnishi,Yos									PURPOSE Investigativ	43	3	780	783	2002/1/				0145-0404									author	pacap.pdf			BY							
7																																																	
8																																																	

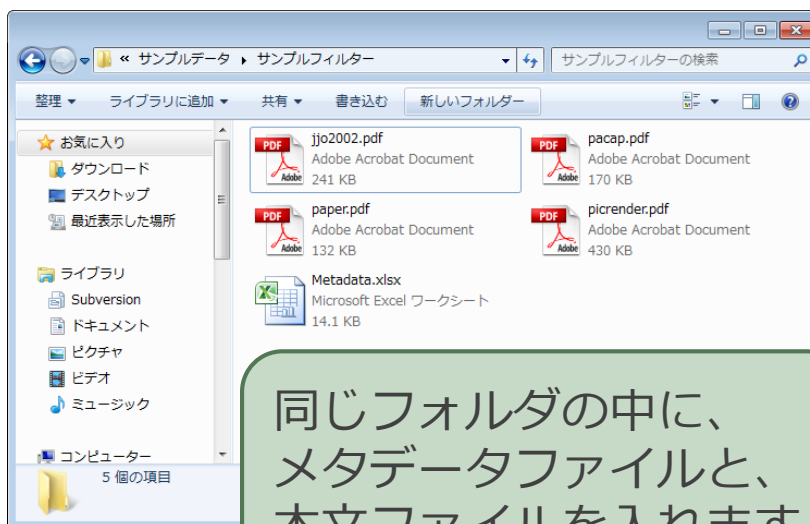
サンプルフィルターには、全アイテムタイプに必要なメタデータが全て入っているため、列が長くなっています。
⇒ 不要な列は、列ごと削除すると、作業しやすくなります。

1-4. 登録用メタデータファイル作成(4/4)

- ▶ ① 作業用PCの任意の場所にフォルダを新規作成し、メタデータファイル(ExcelもしくはTSV)を置く
- ▶ ② ①で作成したフォルダに、本文ファイル (PDF等) を置く。

※②のファイル名はメタデータファイル(Excel)の「ファイル名(パス含む)」列に記述すること

AP	AQ	AR	AS	AT	AU
著者	日本	ファイル名(パス含む)	表示	ファイル	CCラ
author		paper.pdf			BY
author		picrender.pdf			BY
author		paper.pdf			BY
author		jjo2002.pdf			BY
author		pacap.pdf			BY



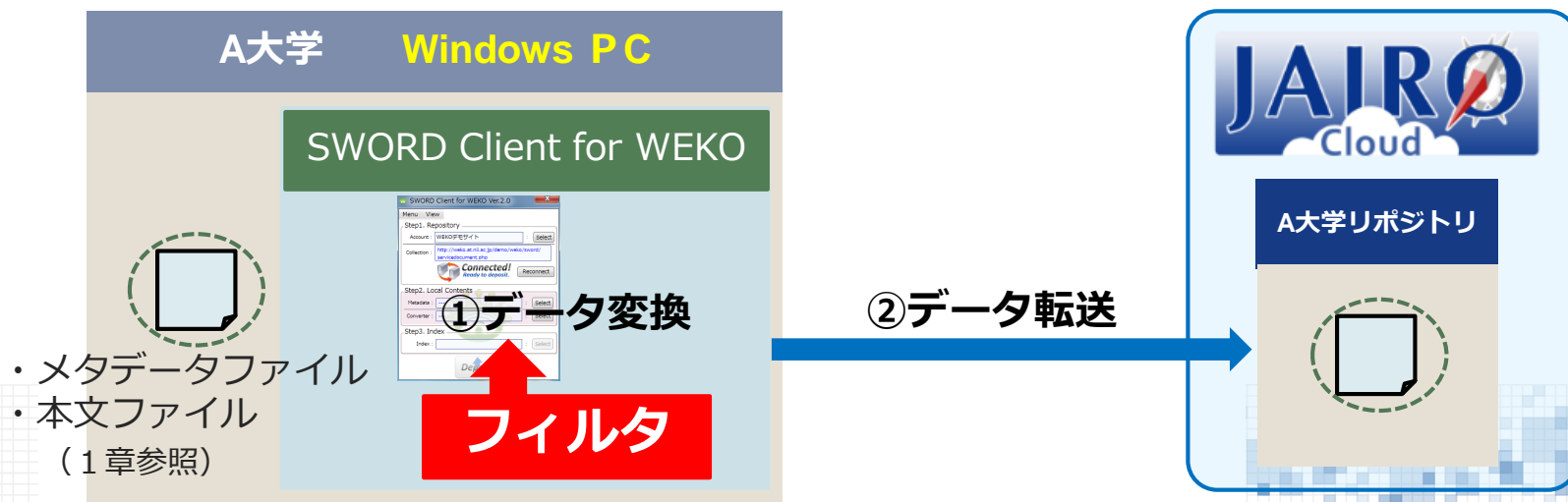
同じフォルダの中に、
メタデータファイルと、
本文ファイルを入れます。

1 - 5. 一括登録に必要なもの

- 一括登録のためには、以下のものを用意する必要があります。
 - 作業用のPC
 - SWORD Client for WEKOをインストール済のもの
 - 登録するコンテンツ
 - メタデータファイル（Excelなどで作ったメタデータのリスト）
 - 本文ファイル（PDFなど）
 - 変換フィルター (SCfWではデフォルトでサンプルフィルターがある)
- ここでは、変換フィルターの説明をします。

1 - 6 . SWORD Client for WEKOによる一括登録

- ▶ SWORD Client for WEKOでデータ変換を行う際は、「フィルタ」が必要です。
- ▶ WEKOでは、「サンプルフィルター」というフィルタをデフォルトで使用しています。
 - ▶ サンプルフィルターは、WEKOのデフォルトのメタデータセットに対応しています。
- ▶ 他のシステムからの移行等でメタデータセットを大幅に変えるのであれば、「サンプルフィルター」をベースに自機関向けのアレンジをすることをおすすめします。

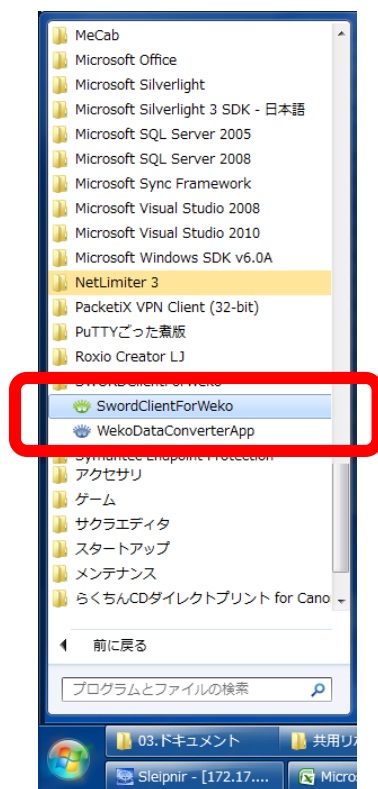




2. 一括登録

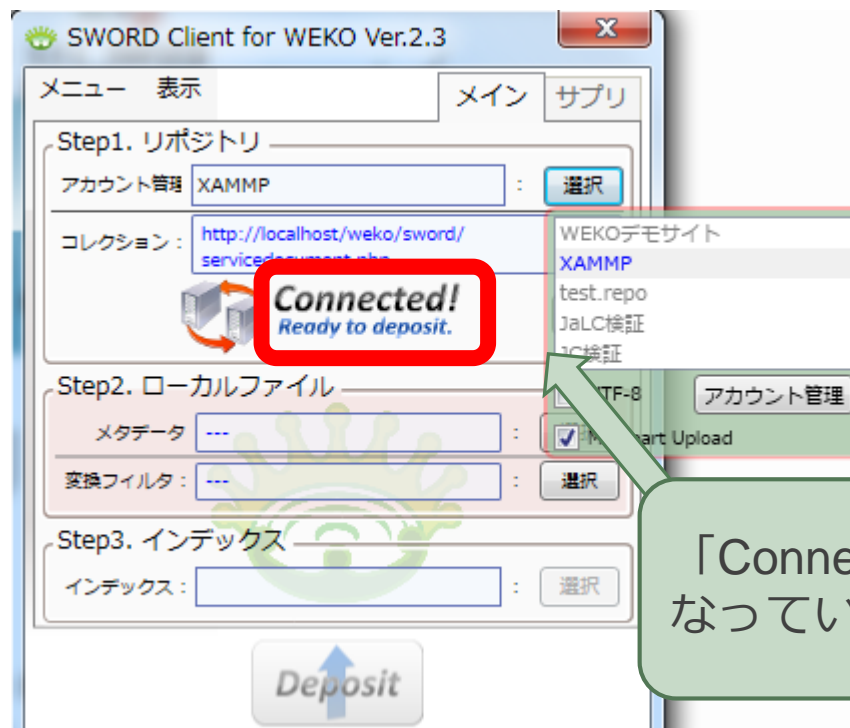
2-1. SWORD Client for WEKO起動

- ▶ さっそくSWORD Client for WEKOを使って、一括登録を試してみましょう！
- ▶ Windowsスタートメニューから、[すべてのプログラム]
→ [SwordClientForWeko] → [SwordClientForWeko]を選択する
⇒ SWORD Client for WEKOが起動する



2-2 . アカウント選択

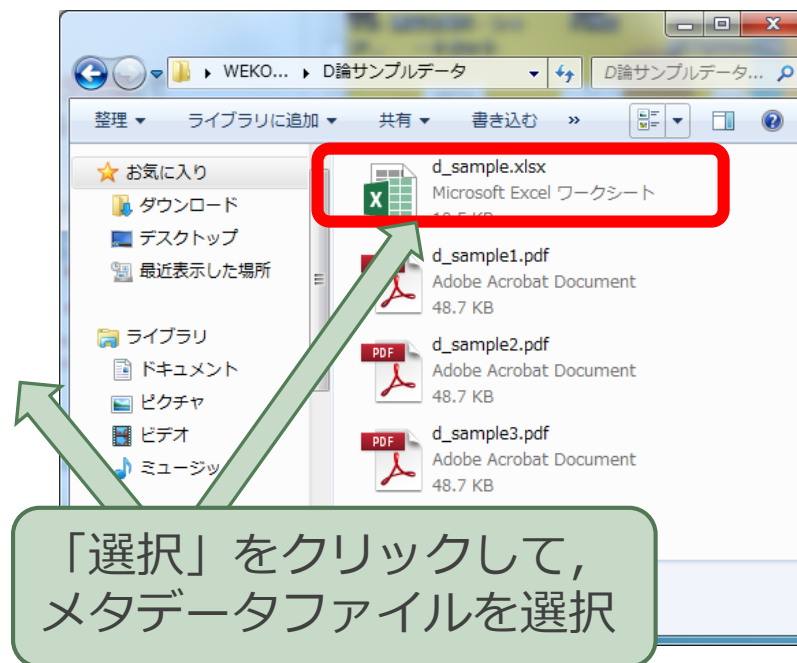
- ▶ [Step1. リポジトリ]セクションの
[アカウント] 選択ボタンをクリックし、
表示されたアカウント一覧からアカウントを選択する。



「Connected!」と
なっていることを確認

2-3. 登録ファイル選択

- ▶ ① [Step2. ローカルファイル]セクションの
[メタデータ] 選択 ボタンをクリックする
⇒ファイル選択ダイアログが表示される
- ▶ ② ファイル選択ダイアログから[1-2.登録用コンテンツデータ作成]で
準備したメタデータファイル (*.xls, *.xlsx, *.tsv) を選択する



2-4. 変換フィルタの選択

- ▶ ① [Step2. ローカルファイル]セクションの[変換フィルタ] 選択 ボタンをクリックする
⇒ファイル選択ダイアログが表示される
- ▶ ②一覧から利用する変換フィルタを選択する

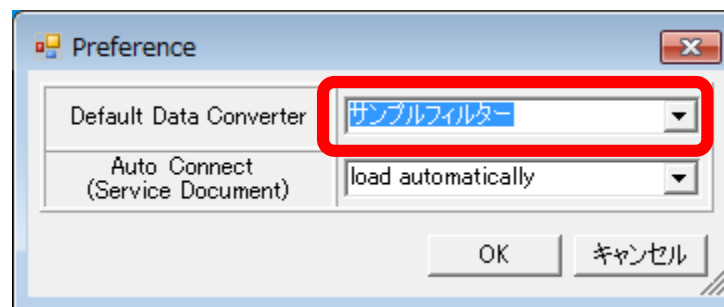
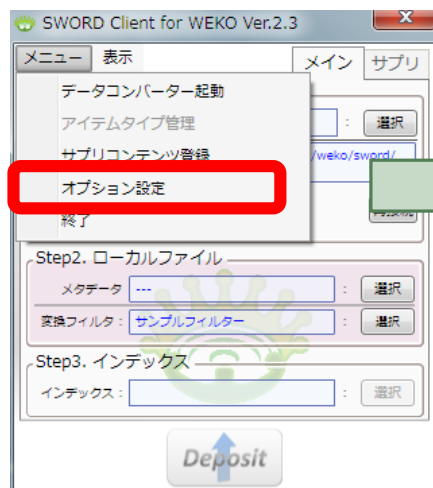


「選択」をクリックして、
「サンプルフィルター」を選択

(参考) データ変換フィルタ指定設定

フィルタ選択画面で設定するフィルタのデフォルト値を設定しておくことができます。

- ▶ ① [メニュー] → [オプション設定] をクリックする
⇒ オプション設定画面が表示される
- ▶ ② [Default Data Converter]一覧から
「サンプルフィルタ」を選択する
- ▶ ③ 「OK」ボタンをクリックする



2-5. 登録先インデックス選択 (1/2)

- ▶ ① [Step3. インデックス]セクションにある「選択」ボタンをクリックする



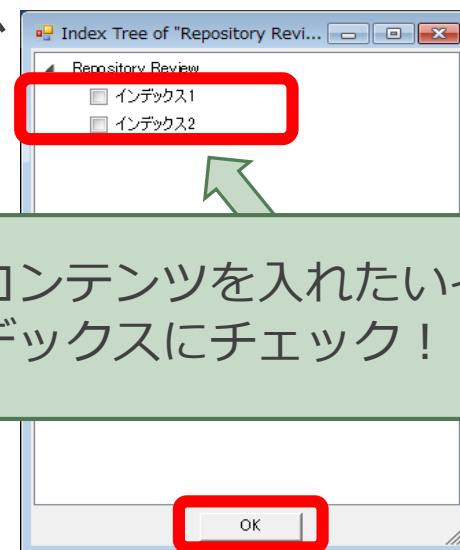
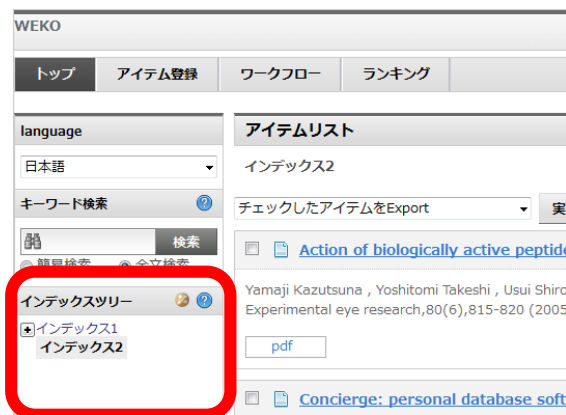
① 「選択」をクリック！

2-5. 登録先インデックス選択 (2/2)

- ▶ ②インデックスツリーが表示されるので、登録したいインデックスを選択する
- ▶ 登録先インデックスは複数選択することが可能

③「OK」ボタンをクリックする

インデックスツリー

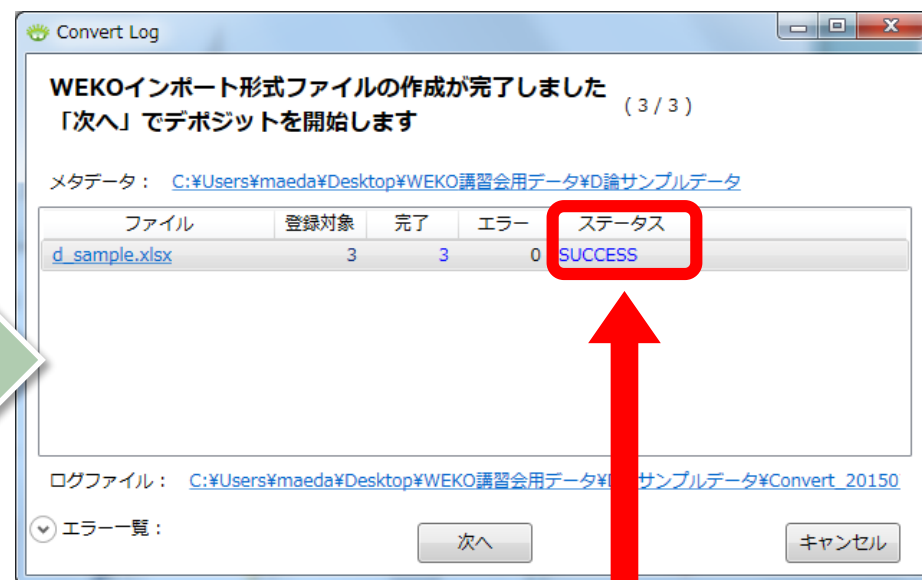
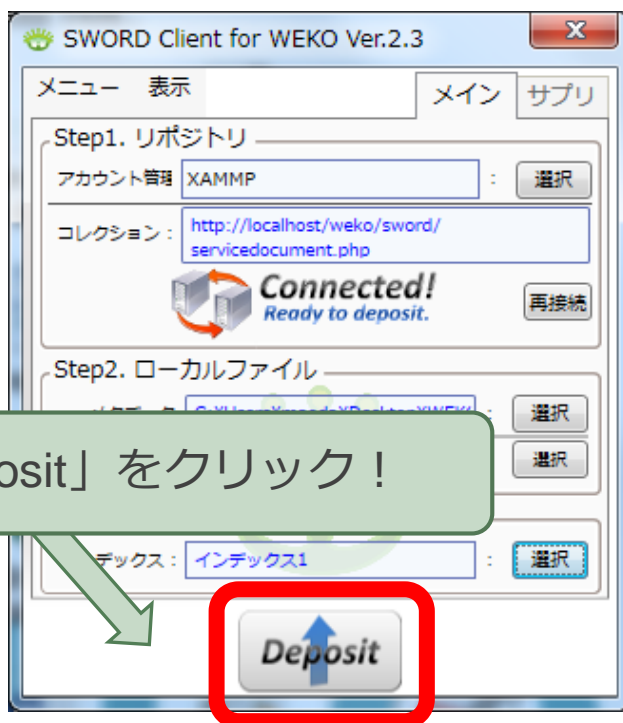


②コンテンツを入りたいインデックスにチェック！

③「OK」をクリック！

2-6. データ変換

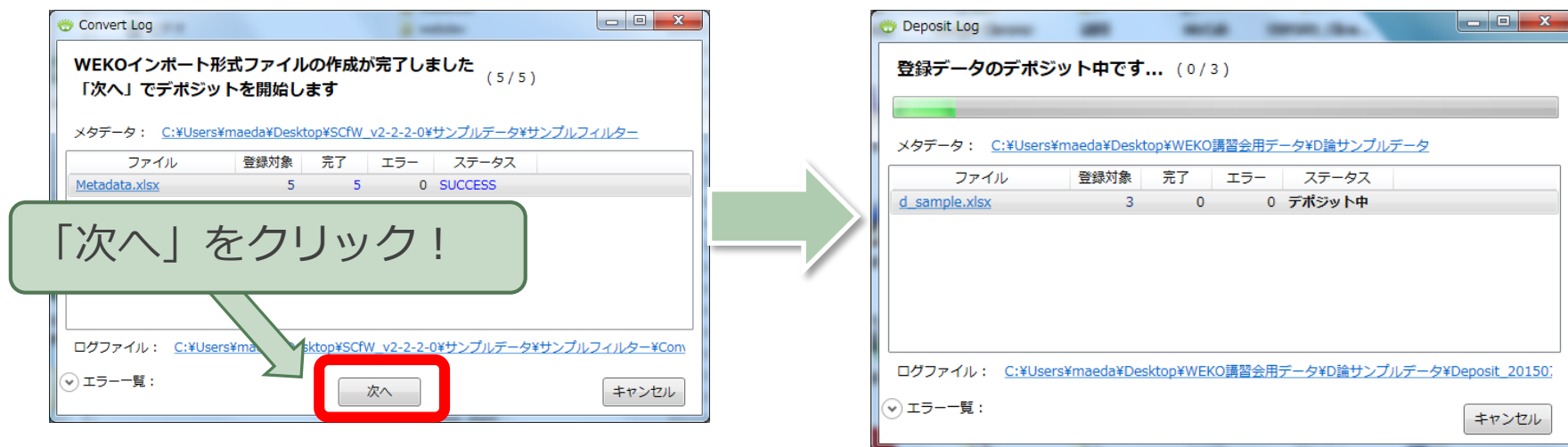
- ▶ ウィンドウ下の「Deposit」ボタンをクリックすると、データ変換（WEKOインポート形式ファイルの作成）が行われます。データ変換が完了すると、Convert Logウィンドウに、「WEKOインポート形式ファイルの作成が完了しました」とのメッセージが表示されます。



(※) 入力データに問題があるときはエラーが表示されます。

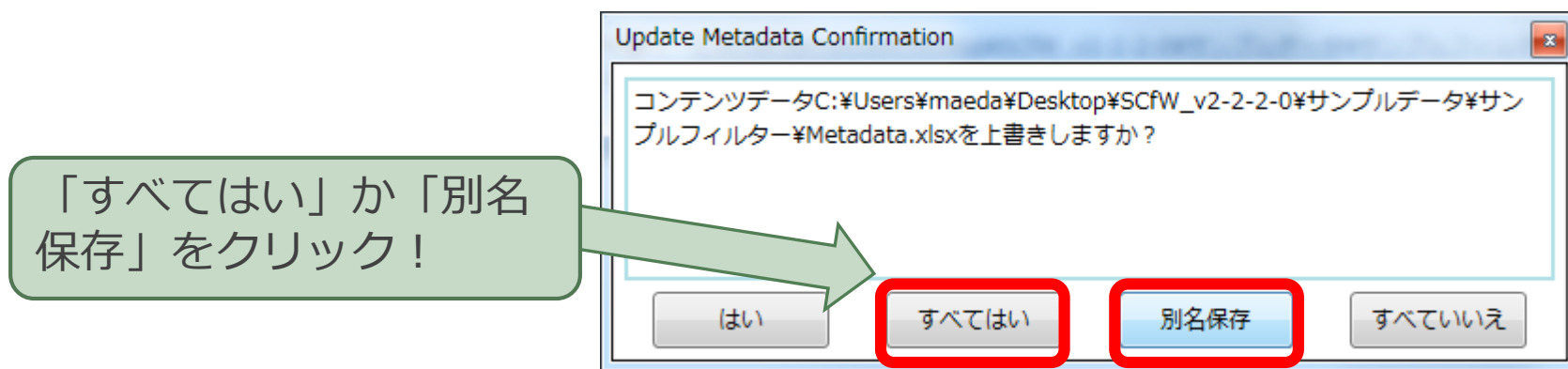
2-7. デポジット開始

- ▶ データ変換が正常に終了すると、Convert Logウィンドウで、「次へ」ボタンをクリックできるようになります。「次へ」ボタンをクリックし処理を進めてください。



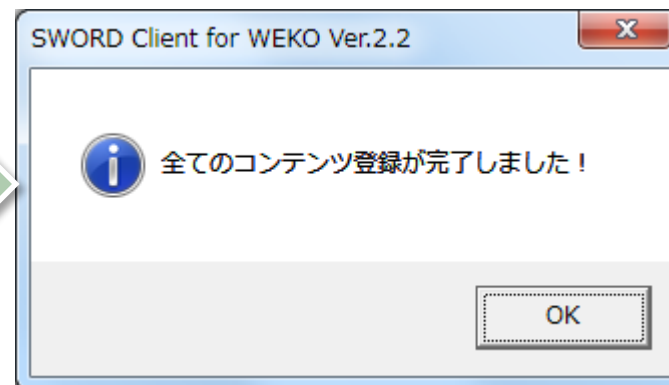
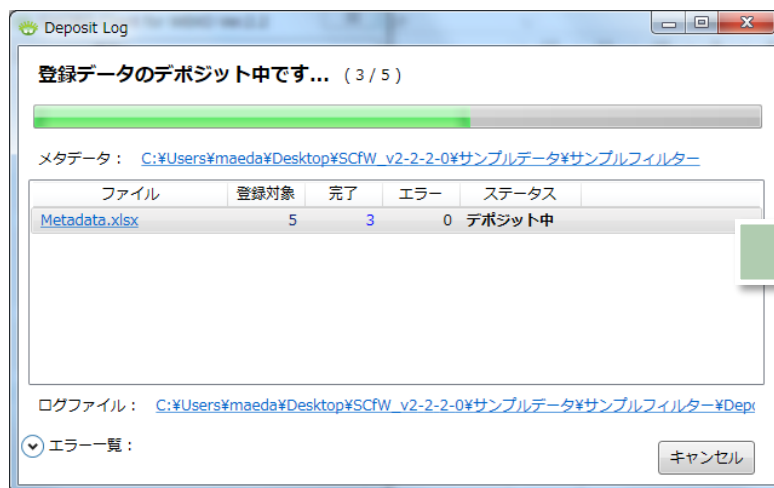
2-8. 更新用ファイル作成

- ▶ デポジット処理を開始すると、途中で「Update Metadata Confirmation」ウィンドウが表示されます。メタデータファイルの先頭列にWEKO更新用ID(WEKO_URL)を埋め込んでよければ、「すべてはい」をクリックします。デポジット処理が先に進みます。
- ▶ 元のメタデータファイルを保存しておきたければ、「別名保存」をクリックします。任意の名称にて保存後、デポジット処理が先に進みます。



2-9. デポジット実行完了

- ▶ データ登録が完了すると、「すべてのコンテンツ登録が完了しました！」とのダイアログボックスが表示されます。



2-10. コンテンツ登録結果確認

- ▶ リポジトリで検索を行い、コンテンツが登録されていることを確認する。

※ コンテンツが公開できているかを見るために、ログアウトしてから確認するのが望ましい。

WEKO

トップ アイテム登録 ワークフロー ランキング

language
日本語

キーワード検索
検索
簡易検索 全文検索

インデックスツリー
インデックス1
インデックス2

アイテムリスト
1 - 5 of 5 items

チェックしたアイテムをExport 実行 表示順 ID (昇順) 表示数 20

☐ [Action of biologically active peptides on monkey iris sphincter and dilator muscles.](#)
Yamaji Kazutsuna, Yoshitomi Takeshi, Usui Shiro
Experimental eye research,80(6),815-820 (2005-01-01)
[pdf](#)

☐ [Concierge: personal database software for managing digital research resources.](#)
Sakai Hiroyuki, Aoyama Toshihiro, Yamaji Kazutsuna, Usui Shiro
Frontiers in neuroinformatics,1,5 (2007-01-01)
[pdf](#)

☐ [Customizable neuroinformatics database system: XoonIPs and its application to the pupil platform.](#)
Yamaji Kazutsuna, Sakai Hiroyuki, Okumura Yoshihiro, Usui Shiro
Computers in biology and medicine,37(7),1036-1041 (2006-01-01)
[pdf](#)

☐ [Effect of latanoprost, prostaglandin F\(2\)alpha and nipradilol on isolated bovine ciliary muscle.](#)
Yoshitomi Takeshi, Yamaji Kazutsuna, Ishikawa Hitoshi, Ohnishi Yoshitaka
Japanese journal of ophthalmology,46(4),401-405 (2006-01-01)
[pdf](#)

公開日はメタデータに入力されている日が反映されます。公開日のきていないコンテンツは、公開されません。



実習1. 一括登録

実習1-1. SwordClientForWeko(SCfW)の起動

- ▶ Windowsスタートメニューから、「すべてのプログラム」
→ 「SwordClientForWeko」 → 「SwordClientForWeko」を選択する。
⇒ SwordClientForWekoが起動する。



実習1-2. SCfWの接続

- ▶ 「Step1. リポジトリ」セクションの「アカウント」選択ボタンをクリックし、表示されたアカウント一覧からアカウントを選択する。



①ここでは
「XAMMP」を選択

今回は
「講習会用アカウント」
を選択

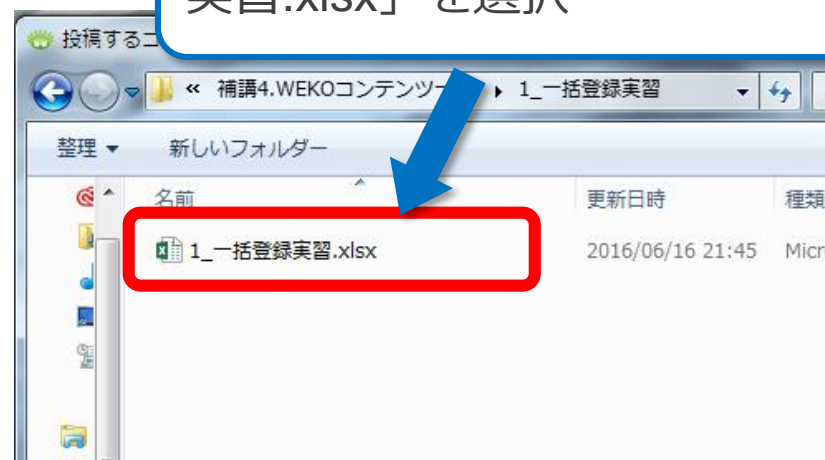
②「Connected!」
となることを確認

実習1-3. 登録ファイル選択

- ▶ 「Step2. ローカルファイル」セクションの「メタデータ」選択 ボタンをクリックする。
⇒ファイル選択ダイアログが表示される。
- ▶ ファイル選択ダイアログからメタデータファイル 「1_一括登録実習.xlsx」を選択する。



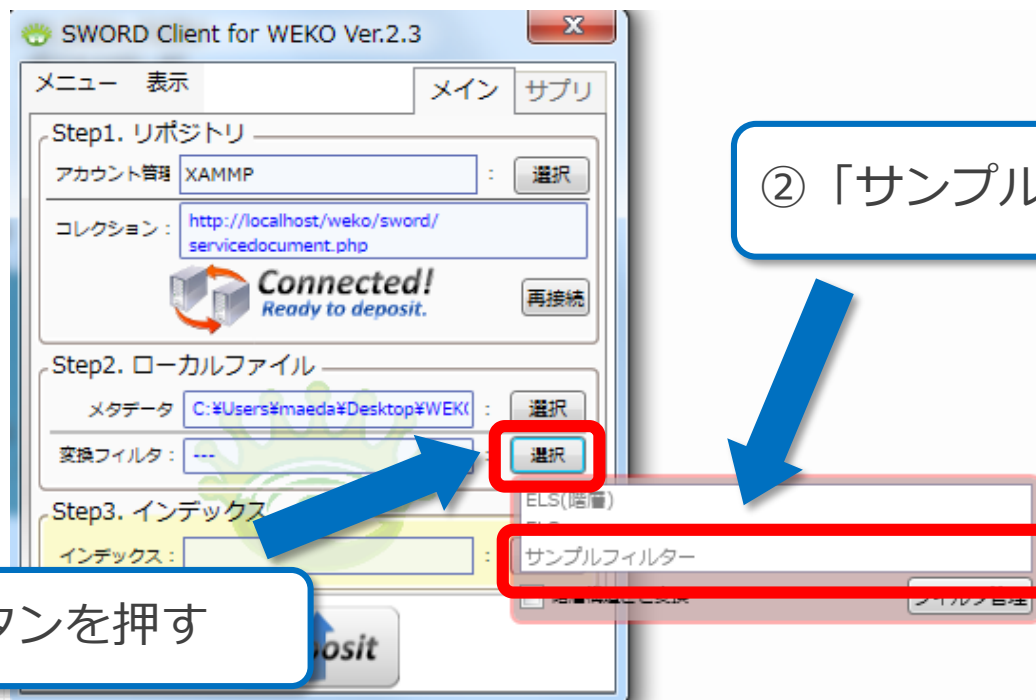
②メタデータファイル「1_一括登録実習.xlsx」を選択



①「選択」をクリック

実習1-4. 変換フィルタの選択

- ▶ 「Step2. ローカルファイル」セクションの「変換フィルタ」の「選択」ボタンをクリックする。
- ▶ 表示されたフィルター一覧から「サンプルフィルター」を選択する。



① 選択ボタンを押す

② 「サンプルフィルター」を選択

実習1-5. データ変換

- ▶ ウィンドウ下の「Deposit」ボタンをクリックすると、データ変換（WEKOインポート形式ファイルの作成）が行われます。データ変換が完了すると、Convert Logウィンドウに、「WEKOインポート形式ファイルの作成が完了しました」とのメッセージが表示されます。

「Deposit」をクリック

WEKOインポート形式ファイルの作成が完了しました (3 / 3)
「次へ」でデポジットを開始します

メタデータ: [C:\Users\taguchi\Desktop\補講実習\補講4.WEKOコンテンツ一括登録¥1 一括登録実習](#)

ファイル	登録対象	完了	エラー	ステータス
1 一括登録実習.xlsx	3	3		SUCCESS

ログファイル: [C:\Users\taguchi\Desktop\補講実習\補講4.WEKOコンテンツ一括登録¥1 一括登録実習](#)

エラー一覧: [キャンセル](#)

※入力データに問題があるときはエラーが表示されます。

実習1-6. デポジット開始

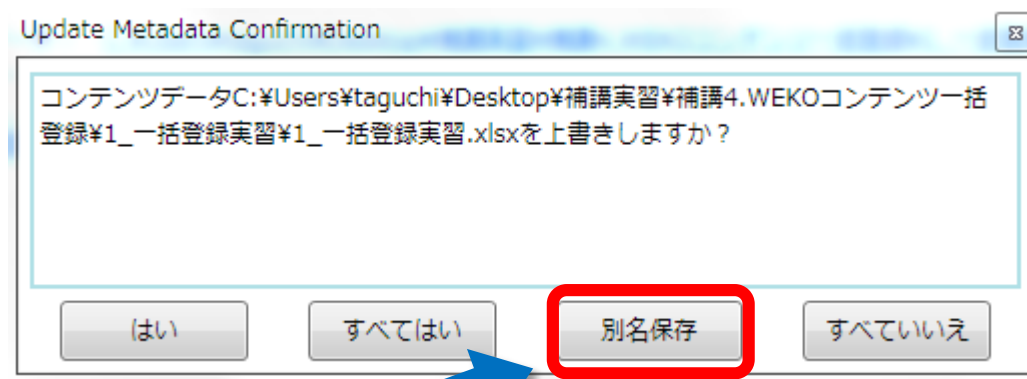
- ▶ データ変換が正常に終了すると、Convert Logウィンドウで、「次へ」ボタンをクリックできるようになります
- ▶ 「次へ」ボタンをクリックし処理を進めてください。



「次へ」をクリック

実習1-7. 更新用ファイル作成

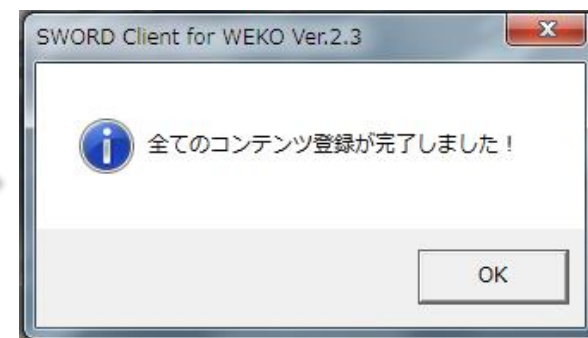
- ▶ デポジット処理を開始すると、途中で「Update Metadata Confirmation」ウィンドウが表示されます。
- ▶ 「別名保存」をクリックし、「結果_1_一括登録実習.xlsx」として保存します。
- ▶ 保存後、デポジット処理が先に進みます。



「別名保存」をクリック

実習1-8. デポジット実行完了

- ▶ データ登録が完了すると、「すべてのコンテンツ登録が完了しました！」とのダイアログボックスが表示されます。



実習1-9. 登録データの確認

- ▶ リポジトリサイトにアクセスし、データが登録されていることを確認します。

The screenshot shows the WEKO interface. The top navigation bar includes 'トップ', 'アイテム登録', 'ワークフロー', and 'ランキング'. Below this is a search bar with the text '皓' and a '詳細検索' button. The main content area is divided into two columns. The left column, 'インデックスツリー', shows a tree structure with 'インデックス1' and '1_一括登録実習' (the latter is highlighted with a red box and a blue arrow). The right column, 'アイテムリスト', shows a list of items. The first item is '機関リポジトリのログ解析に関する研究' by 如月 誠, with a 'pdf' button. The second item is 'JAIR Cloudに関する考察' by 睦月 誠, also with a 'pdf' button. A blue arrow points from a callout box to the '1_一括登録実習' item, and another blue arrow points from a callout box to the '実行' button in the 'アイテムリスト' section.

②データが登録されていることを確認

①インデックスツリーに登録された「1_一括登録実習」をクリック



応用編

3. 予約語について

3-1. 予約語一覧(1/2)

- ▶ フィルターには既定のデータ項目（予約語）があります。
 - ▶ 予約語のフィルタ設定は不要です。
（メタデータファイルのヘッダ項目に設定をすれば、フィルタの設定をしなくても、自動でメタデータに追加されます。）

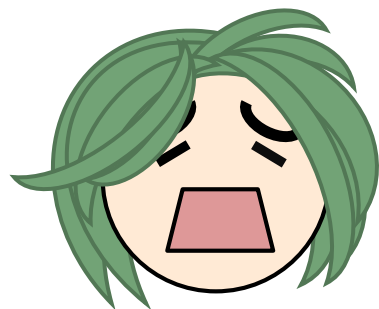
データ項目	説明
WEKOアイテムタイプ	WEKOのアイテムタイプ指定です（必須項目）。
POS_INDEX	コンテンツの登録先を、WEKOのどのインデックスにするかを指定します。インデックスの階層はスラッシュ（/）で区切ります。複数のインデックスを指定する際はパイプ（ ）で区切ります。
ITEM_KEY	登録コンテンツの本文ファイル（PDF等）が、登録作業を行うPC上のどのフォルダにあるかを示します。 ※本文ファイルがメタデータファイルと別フォルダにある際に使用します。
ファイル(XooNlpsでは項目名がデータ種別ごとに異なります)	登録コンテンツの本文ファイル名です。ITEM_KEYとファイルの組み合わせで、登録するファイルを指定します。
公開日	WEKO上でのコンテンツの公開日です（必須項目）。 （指定がない場合、登録した日付が公開日になります。）

3-2. 予約語一覧(2/2)

データ項目	説明
X X X X _normalize	<p>* 移行の機関のみ</p> <p>日付形式のデータを、WEKOの日付形式(YYYY-MM-DD)に合わせ加工したものです。もとのメタデータ項目のあとに、_nomalizeがつきます。</p>
FEEDBACK_MAIL	<p>月次の利用統計の送信先メールアドレスを指定します。 (各コンテンツの月次の利用統計を、指定したメールアドレスに送ることができます。)</p>
CNRI	<p>* CNRIハンドルを使用している機関のみ</p> <p>CNRIハンドルURLを指定します。(事前にWEKO管理画面でCNRIの設定が必要です。)</p>
SELF_DOI_RA	<p>* JaLC DOI (またはCrossRef DOI) を登録している機関のみ</p> <p>selfDOIのra属性 (JaLC / CrossRef) の新規登録に使用します。既に登録したselfDOIの移行には使えませんので、JAIR Cloud事務局まで相談ください。</p>
WEKO_URL	<p>データ一括登録を行うと自動的に、WEKO更新用ID (WEKO_URL) の列が追加されます。(WEKO_URLは、コンテンツがWEKO上のどこに登録されたかを示します。一括更新の際のマッチングキーにもなります。)</p>

4. 登録したコンテンツの一括更新

4-1. WEKO_URLを使った一括更新



しまった！
一括登録したコンテンツのメタデータに
たくさんの誤字を見つけちゃった！！
一括で直せないかなあ・・・。

⇒ だいじょうぶ、直せますよ！

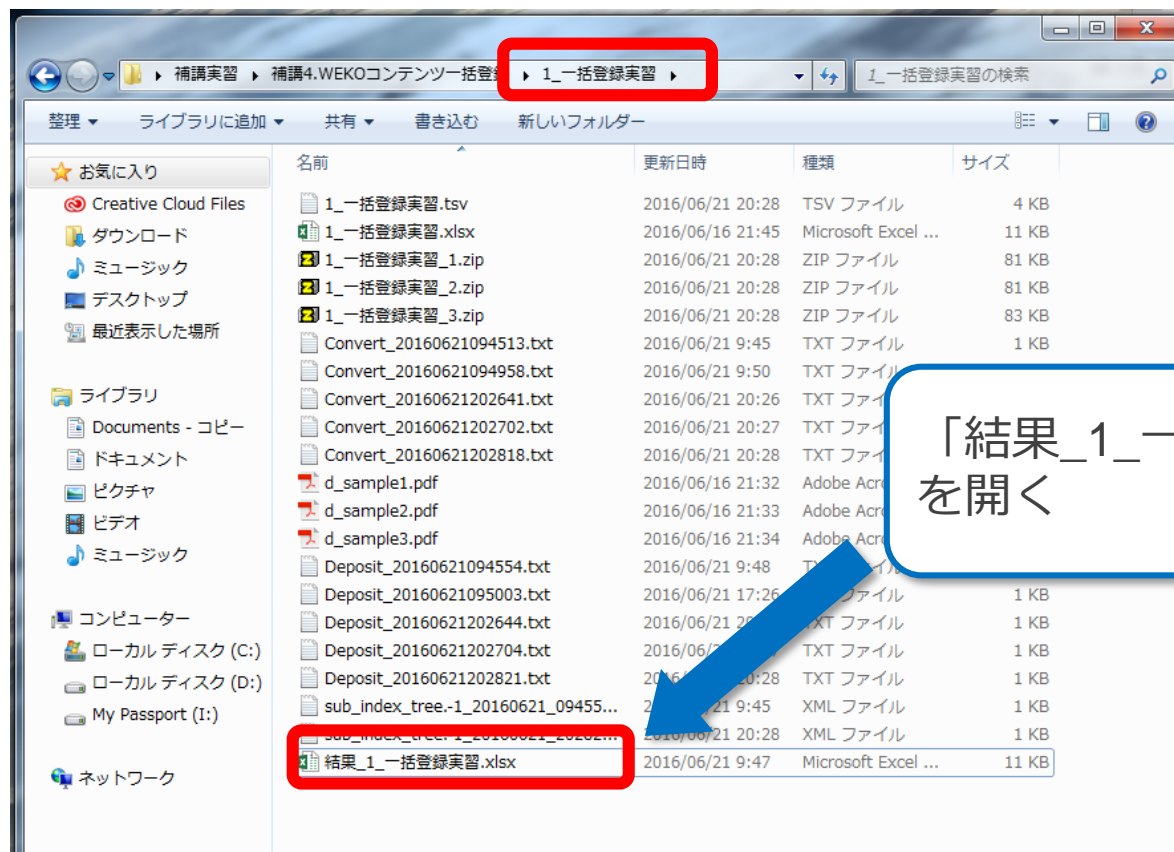
- ▶ 一括登録をしたデータのメタデータファイルには、WEKO更新用ID(WEKO_URL)が追加されます。
 - * WEKO_URLは、コンテンツがWEKO上のどこに登録されたかを示しています。
- ▶ WEKO_URLを使うと、一括でデータの更新ができます。



実習2. WEKO_URLを使った一括更新

実習2-1. 実習のための準備

- この実習を行うために、実習1のフォルダの「結果_1_一括登録実習.xlsx」のファイルを開きます。



実習2-2. 更新用メタデータファイルの確認

- 「結果_1_一括登録実習.xlsx」のファイルから、一番左の列に「WEKO_URL」が入力されていることを確認します。

WEKO_URLタイプ	タイトル	タイトル(英)	言語	キーワード	キーワード(英)	公開日	著者	著者(ヨミ)	著者(カナ)
http://local.repo.nii.ac.jp/thesis/	学位論文 / Thesis or Dissertation					2013-08-07	如月,誠	キサラギ,マコト	
http://local.repo.nii.ac.jp/thesis/	学位論文 / Thesis or Dissertation	JAIR Cloudに関する考察	Philosophical Consideration of Institutional Repository Cloud System named JAIR Cloud	ja		2013-06-12	睦月,誠	ムツキ,ユキコ	
http://local.repo.nii.ac.jp/thesis/	学位論文 / Thesis or Dissertation	NetCommonsモジュールとしての機関リポジトリシステムWEKOの開発	Development of Institutional Repository System WEKO as a module of NetCommons System	ja		2013-06-13	富田,芳江	トミタ,ヨシエ	

「WEKO_URL」が入力されていることを確認



実習2-3. メタデータファイルの修正

- 実習1.で登録したメタデータの間違っている箇所を修正します。
- 今回は、著者名を間違えてしまったため、間違ってしまった部分を修正し、ファイルを保存します。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	WEKO URL	タイプ	タイトル	タイトル(英)	言語	キーワード	キーワード(英)	公開日
	http://loca	学位論文 / Thesis or Dissertation	機関リポジトリのログ解析に関する研究	A Study on Log Analysis of Institutional Repositories	ja			2013-08-07
2	http://loca	学位論文 / Thesis or Dissertation	JAIR Cloudに関する考察	Philosophical Consideration of Institutional Repository Cloud System named JAIR Cloud	ja			2013-06-1
3	http://loca	学位論文 / Thesis or Dissertation	NetCommonsモジュールとしての機関リポジトリシステムWEKOの開発	Development of Institutional Repository System WEKO as a module of NetCommons System	ja			2013-06-13

著者名を、
「睦月, **由紀子**」に修正



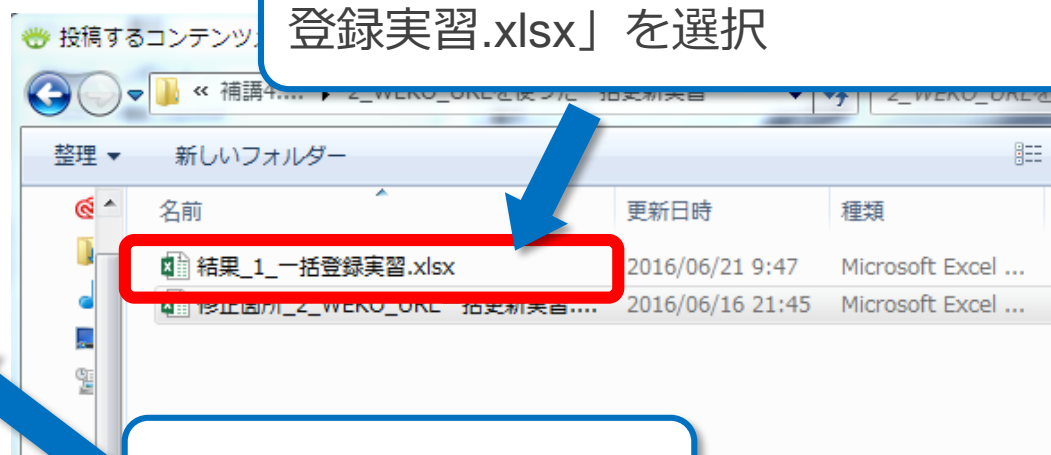
睦月, 誠 ムツキ, ユキコ

実習2-4. 登録ファイル選択

- ▶ 「Step2. ローカルファイル」セクションの「メタデータ」選択 ボタンをクリックする。
⇒ファイル選択ダイアログが表示される。
- ▶ ファイル選択ダイアログからWEKO_URLが入力された修正後のメタデータファイル「結果_1_一括登録実習.xlsx」を選択する。



②メタデータファイル「結果_1_一括登録実習.xlsx」を選択



①「選択」をクリック

実習2-5. データ変換

- 変換フィルターに「サンプルフィルター」が設定されている事を確認し、ウインドウ下の「Deposit」ボタンをクリックする。
- データ変換が完了すると、Convert Logウインドウに、「WEKOインポート形式ファイルの作成が完了しました」とのメッセージが表示されます。

「サンプルフィルター」のまま

「Deposit」をクリック

WEKOインポート形式ファイルの作成が完了しました (3 / 3)
「次へ」でデポジットを開始します

メタデータ: [C:\Users\taguchi\Desktop\補講実習\補講4.WEKOコンテンツ一括登録¥1一括登録実習](#)

ファイル	登録対象	完了	エラー	ステータス
結果_1一括登録実習.xlsx	3	3		SUCCESS

ログファイル: [C:\Users\taguchi\Desktop\補講実習\補講4.WEKOコンテンツ一括登録¥1一括登録実習](#)

エラー一覧: [button] [button]

※入力データに問題があるときはエラーが表示されます。

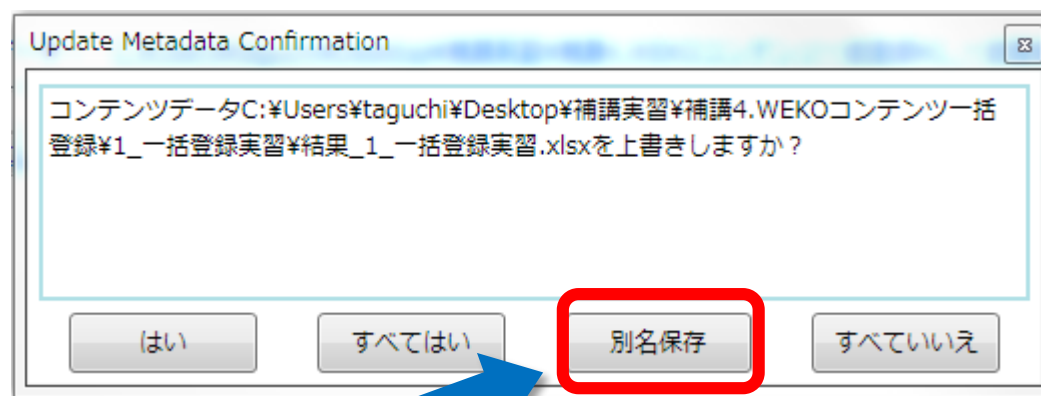
実習2-6. デポジット開始

- ▶ データ変換が正常に終了すると、Convert Logウィンドウで、「次へ」ボタンをクリックできるようになります。
- ▶ 「次へ」ボタンをクリックし処理を進めてください。



実習2-7. 更新用ファイル作成

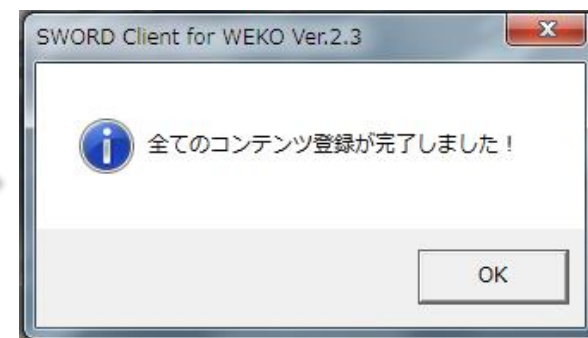
- ▶ デポジット処理を開始すると、途中で「Update Metadata Confirmation」ウィンドウが表示されます。
- ▶ 「別名保存」をクリックし、「修正結果_1_一括登録実習.xlsx」として保存します。
- ▶ 保存後、デポジット処理が先に進みます。



「別名保存」をクリック

実習2-8. デポジット実行完了

- ▶ データ登録が完了すると、「すべてのコンテンツ登録が完了しました！」とのダイアログボックスが表示されます。



実習2-9. 登録データの確認

- ▶ リポジトリサイトにアクセスし、データが修正されていることを確認します。

WEKO

トップ アイテム登録 ワークフロー ランキング

晶

▶ 詳細検索

● 全文検索 ● キーワード検索

インデックスツリー

インデックス1

1_一括登録実習

アイテムリスト

1_一括登録実習

チェックしたアイテムをExport 実行

☐ 機関リポジトリのログ解析に関する研究

如月 誠

博士（社会学），ジャイロ大学，2013，12345A223

pdf

☐ JAIR Cloudに関する...

陸月 由紀子

博士（社会学），ジャイロ大学，2013，12345B223

pdf

② 著者名が修正されていることを確認

① インデックスツリーに登録された「1_一括登録実習」をクリック



5. 一括登録の高度な設定 ～フィルタの設定変更(初級編)～

5-1. フィルタ変更設定時の注意点

- ▶ サンプルフィルターを編集する前に、WEKOでメタデータ編集を行います。
- ▶ WEKOのメタデータとサンプルフィルターのメタデータが一致していない状態で登録を行うと、新規のアイテムタイプとして登録されてしまいます。

フィルタの変更を行った場合には、WEKO側でもメタデータ編集を行い、一致させておく必要があります。

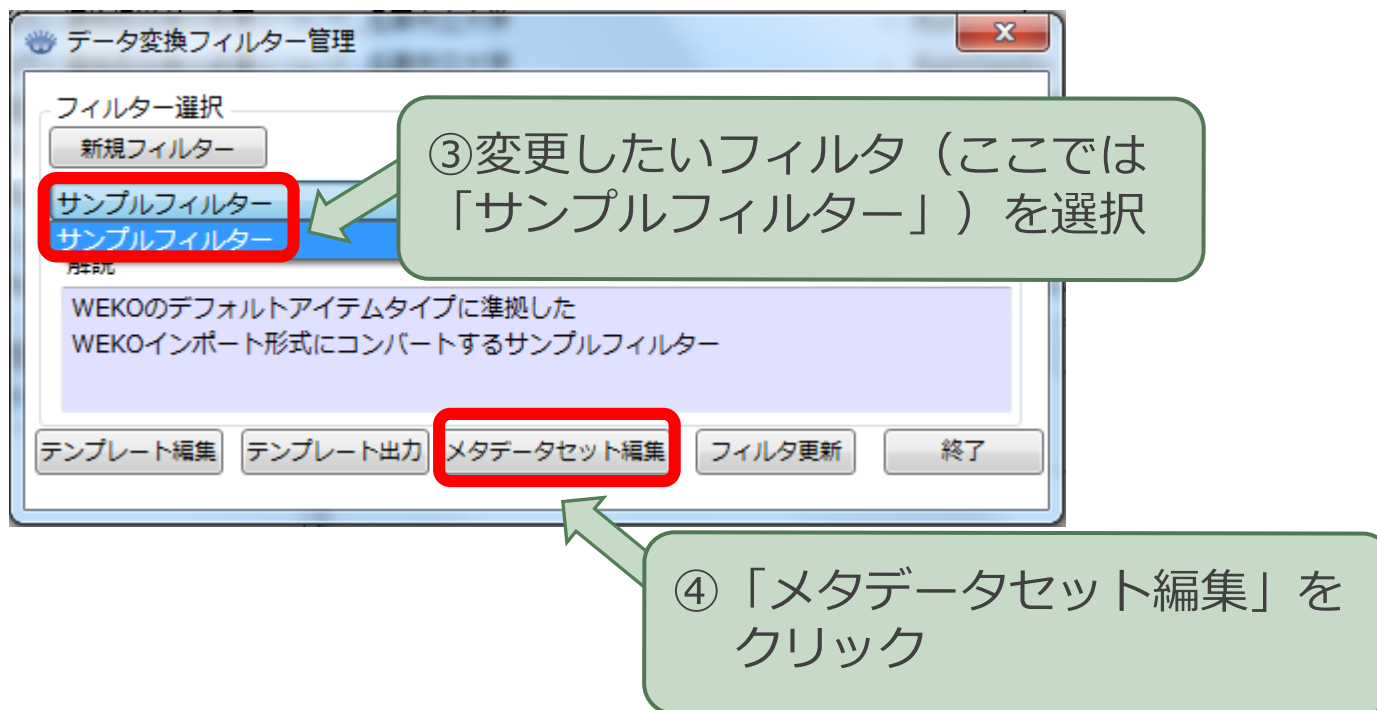
5-2. フィルタ変更設定

- ▶ フィルタの設定を変更すると、新たなメタデータ項目を追加したり、メタデータのマッピング設定を変更したりすることができます。
- ▶ フィルタ変更方法
 - ▶ ① [Step2. ローカルファイル]セクションの[変換フィルタ] 選択 ボタンをクリックする
 - ⇒ファイル選択ダイアログが表示される
 - ▶ ② [フィルタ管理]ボタンをクリックする



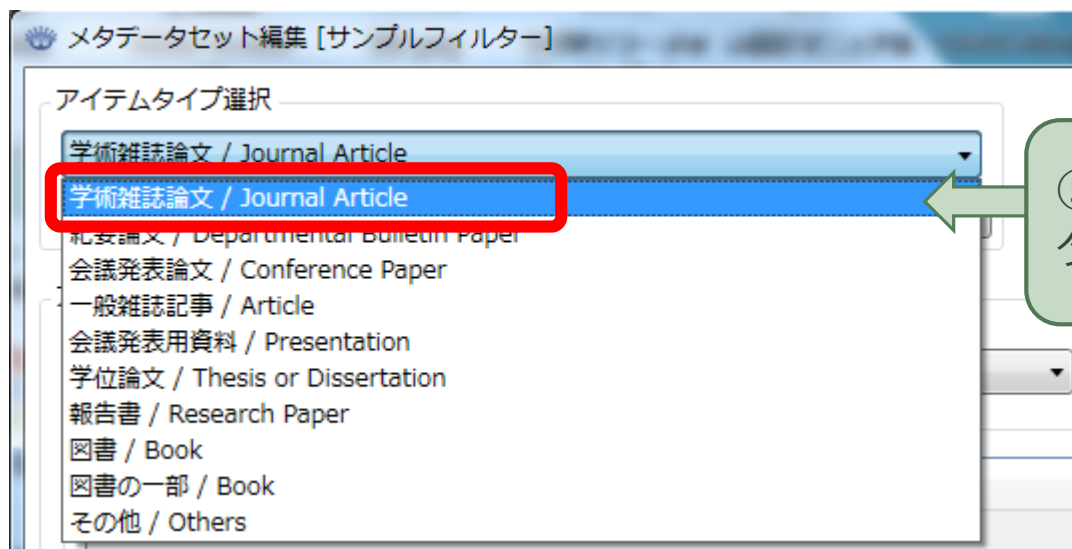
5-3. フィルタ変更設定

- ▶ ③ プルダウンから、変更したいフィルタを選択する
- ▶ ④ [メタデータセット編集]ボタンをクリックする

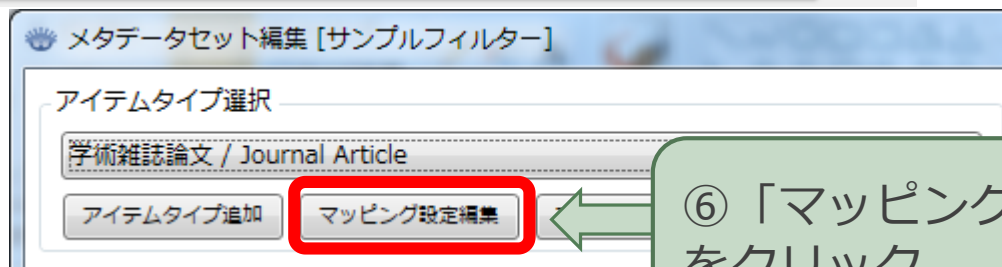


5-4. フィルタ変更設定

- ▶ ⑤ [アイテムタイプ選択]プルダウンから、変更したいアイテムタイプを選択
- ▶ ⑥ [マッピング設定編集]ボタンをクリックする



⑤ 変更したいアイテムタイプを選択



⑥ 「マッピング設定編集」をクリック

5-5. フィルタ変更設定

- ⑦ [行追加] ボタンをクリックする
- ⑧ 追加された行に、新しく追加するメタデータ項目の設定をする

アイテムタイプ
アイテムタイプ名 学術雑誌論文 / Journal Article アイテムタイプ識別 Journal Article

アイテムタイプマッピング設定 [学術雑誌論文 / Journal Article]

著者版フラグ	pulldownmen	<input type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 複数可 <input type="checkbox"/> 一覧表示 <input type="checkbox"/> 改行指定 <input type="checkbox"/> 非表示	カラム名: 値	著者版フラグ	author publisher ETD none	textversio
日本十進分類法	text	<input type="checkbox"/> 必須 <input checked="" type="checkbox"/> 複数可 <input type="checkbox"/> 一覧表示 <input type="checkbox"/> 改行指定	カラム名: 値	日本十進分類法	subject	NDC

⑦ 「行追加」をクリック

行追加

見出し	heading	<input type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 複数可 <input type="checkbox"/> 一覧表示 <input type="checkbox"/> 改行指定 <input type="checkbox"/> 非表示	カラム名: 大見出し	大見出し
			カラム名: 大見出し(英)	大見出し(英)
			カラム名: 小見出し	小見出し
			カラム名: 小見出し(英)	小見出し(英)
	text	<input type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 複数可 <input type="checkbox"/> 一覧表示 <input type="checkbox"/> 改行指定	カラム名: 値	

⑧ 新しいメタデータ項目の設定を入力
* 詳細は次ページで！

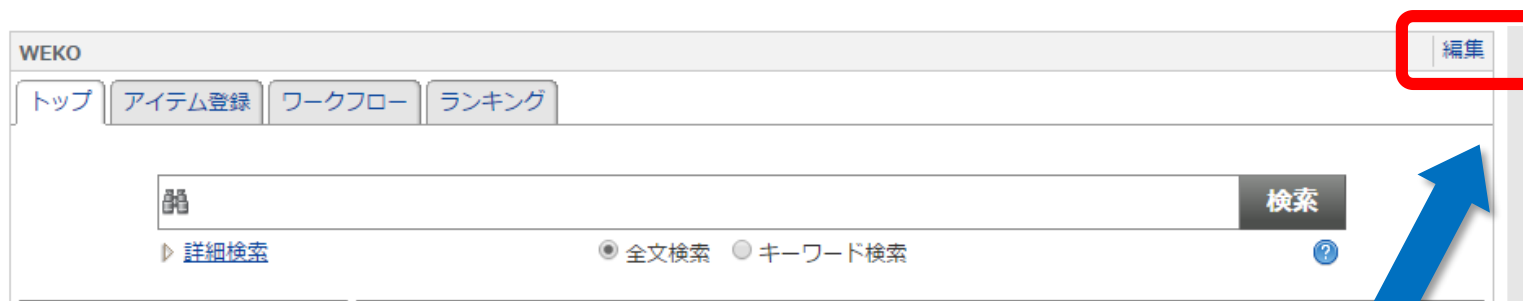
5-6. フィルタ変更設定

項目	内容
属性名	メタデータ項目の名前を入力します
属性タイプ	メタデータ項目の入力方法を指定します (ex) ・ text : 一行のテキスト形式で入力する ・ link : リンク (リンク名とURL) で入力する ・ checkbox : チェックボックスで入力する (複数選択可) ・ pulldownmenu : プルダウンで入力する (複数選択不可)
オプション	・ 必須 : 必須入力項目になります ・ 複数可 : 複数の項目を入力できるようになります ・ 一覧表示 : 検索結果表示でメタデータを表示できるようになります (ex. 検索結果で日本語著者と英語著者を両方表示したい場合)
デリミタ	オプションで「複数可」を設定した場合の、区切り記号 (デリミタ) を設定します
Dublin Core	Dublin Core / JuNii2でのマッピングを設定します * ハーベストの必要がない場合は設定不要
JuNii2	

実習3. フィルタ変更設定 ～初級編～

実習3-1. WEKOのメタデータ編集（事前準備1/7）

- ▶ WEKOの「編集」をクリックする。



「編集」をクリック

実習3-2. WEKOのメタデータ編集（事前準備2/7）

- ▶ 「学位論文 / Thesis or Dissertation」を選択する。
- ▶ 「メタデータ編集」をクリックする。



WEKO

アイテムタイプ アイテム管理 ツリー編集 査読/承認 インポート ログ解析 管理 ブロックスタイル

アイテムタイプ作成

新規作成 インポート

アイテムタイプ編集

アイテムタイプ選択 メタデータ編集 アイテムタイプアイコン登録 確認

マッピング設定 確認

学位論文 / Thesis or Dissertation

メタデータ編集 マッピング設定 エクスポート コピー 削除

権限(ベース権限)

投稿権限なし 投稿権限あり

①「学位論文 / Thesis or Dissertation」を選択

②「メタデータ編集」をクリック

実習3-3. WEKOのメタデータ編集（事前準備3/7）

- ▶ 画面を一番下までスクロールする。
- ▶ 「メタデータ追加」をクリックする。



①一番下までスクロール

②「メタデータ追加」をクリック

実習3-4. WEKOのメタデータ編集（事前準備4/7）

- ▶ 「研究科」と入力する。
- ▶ 「次へ」をクリックする。

The screenshot shows the WEKO metadata editing interface. A blue arrow points from a callout box to the '見出し' (Title) field, which contains the text '研究科' (Research Field). Another blue arrow points from a second callout box to the '次へ' (Next) button at the bottom of the form. The '研究科' text is also highlighted with a red rectangle. The interface includes a '多言語設定' (Multilingual Settings) link, a 'メタデータ追加' (Add Metadata) button, and a list of checkboxes for metadata properties such as '一覧表示' (List Display), '改行指定' (Line Designation), '非表示' (Hidden), '必須' (Required), '複数可' (Multiple), and '一覧表示' (List Display).

① 「研究科」と入力

② 「次へ」をクリック

実習3-5. WEKOのメタデータ編集（事前準備5/7）

- ▶ 「次へ」をクリックする。



WEKO 編集終了

アイテムタイプ アイテム管理 ツリー編集 査読／承認 インポート ログ解析 管理 ブロックスタイル

アイテムタイプ選択 メタデータ編集 アイテムタイプアイコン登録

アイテムタイプ識別用のアイコンを設定してください

ファイルサイズ：2MB
画像サイズ：横16px × 縦16px
ファイルタイプ：gif, jpg, jpe, jpeg, png, bmp, tiff, tif

 編集

◀ 戻る **次へ ▶**

「次へ」をクリック

実習3-6. WEKOのメタデータ編集（事前準備6/7）

- ▶ 画面を一番下までスクロールする。
- ▶ 「決定」をクリック

①一番下までスクロール

WEKO 編集終

アイテムタイプ アイテム管理 ツリー編集 査読/承認 インポート ログ解析 管理 ブロックスタイル

アイテムタイプ選択 メタデータ編集 アイテムタイプアイコン登録 確認

アイテムタイプ: 学位論文 / Thesis or Dissertation

項目名	多言語設定	属性	オプション
タイトル		テキスト	必須, 一覧表示, 改行指定
タイトル(英)		テキスト	必須, 一覧表示, 改行指定

中略

著者版フラグ		選択式(プルダウン) 選択 肢:author publisher ETD none	
日本十進分類法		テキスト	複数可
コンテンツ本体		ファイル	一覧表示, 複数可, 改行指定
見出し		見出し	
研究科		テキスト	

◀ 戻る

決定

②「決定」をクリック

実習3-7. WEKOのメタデータ編集（事前準備7/7）

▶ 「編集終了」をクリック

WEKO

アイテムタイプ アイテム管理 ツリー編集 査読/承認 インポート ログ解析 管理 ブロックスタイル

アイテムタイプ作成

新規作成 インポート

アイテムタイプ編集

アイテムタイプ選択 メタデータ編集 アイテムタイプアイコン登録 確認

マッピング設定 確認

学術雑誌論文 / Journal Article

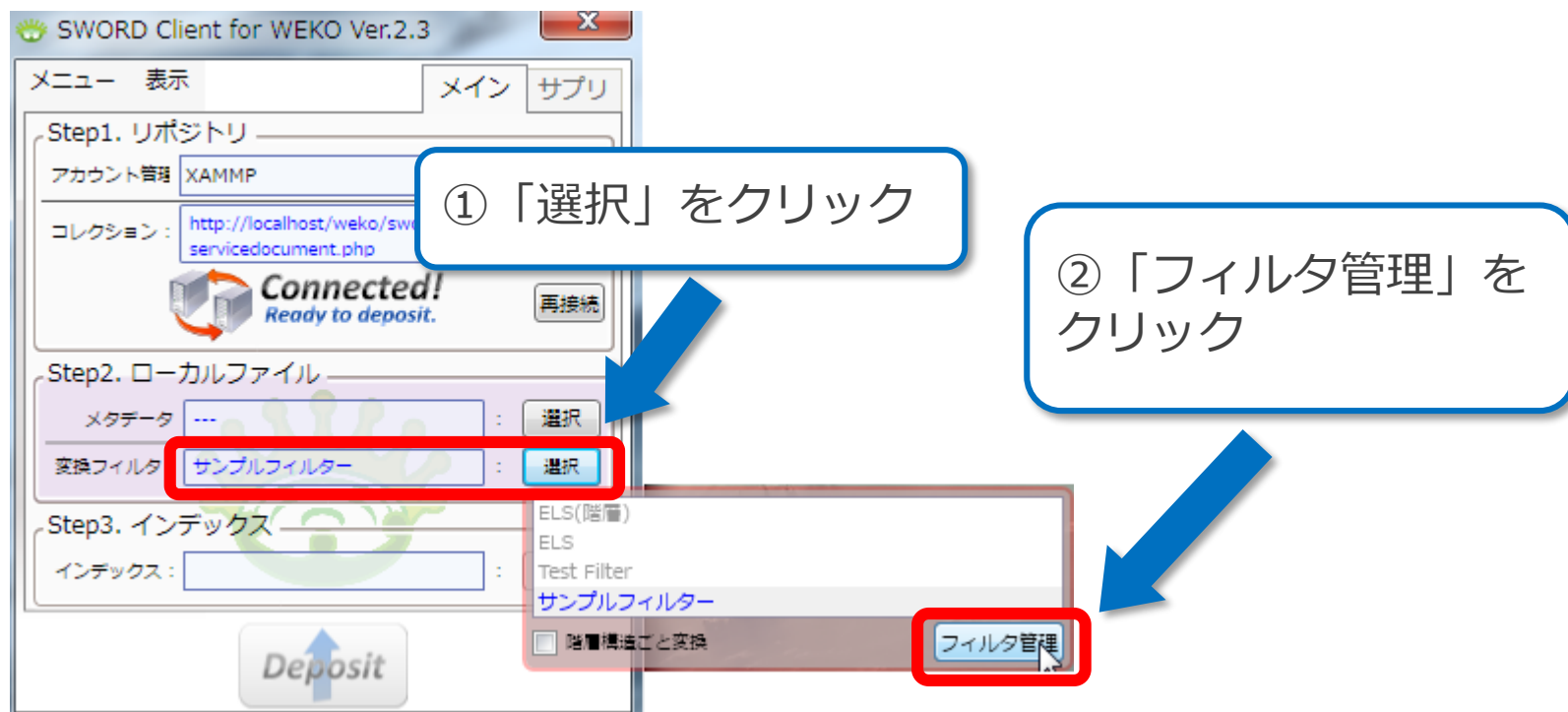
メタデータ編集 マッピング設定 エクスポート コピー 削除

編集終了

「編集終了」をクリック

実習3-8. フィルタ設定の変更

- ▶ 変換フィルタの「選択」ボタンをクリックする。
- ▶ 「フィルタ管理」ボタンをクリックする。



実習3-9. メタデータセットの編集

- ▶ フィルター選択のプルダウンから、「サンプルフィルター」を選択する。
- ▶ 「メタデータセット編集」ボタンをクリックする。

① 「サンプルフィルター」を選択

② 「メタデータセット編集」をクリック

実習3-10. マッピング設定編集

- ▶ 「アイテムタイプ選択」プルダウンから、「学位論文」を選択する。
- ▶ 「マッピング設定編集」ボタンをクリックする。

The screenshot shows the 'Metadata Set Editing' window with the 'Item Type Selection' dropdown menu open. The option '学位論文 / Thesis or Dissertation' is highlighted with a red box. A blue arrow points from the callout box '① 「学位論文」を選択' to this option. Below the dropdown, the 'Mapping Settings Editing' button is highlighted with a red box. A blue arrow points from the callout box '② 「マッピング設定編集」をクリック' to this button. The interface also shows other item types like 'Journal Article', 'Departmental Bulletin Paper', 'Conference Paper', 'Article', 'Presentation', 'Research Paper', 'Book', and 'Others'.

① 「学位論文」を選択

② 「マッピング設定編集」をクリック

実習3-11. アイテムの追加

- ▶ 「行の追加」 ボタンをクリックする。

メタデータセット編集 [サンプルフィルター]

アイテムタイプ選択
学位論文 / Thesis or Dissertation

アイテムタイプ追加 マッピング設定編集 アイテムタイプ削除 アイテムタイプコピー

アイテムタイプ
アイテムタイプ名: 学位論文 / Thesis or Dissertation アイテムタイプ種別: Thesis or Dissertation

アイテムタイプマッピング設定 [学位論文 / Thesis or Dissertation]

属性名	属性タイプ	オプション	メタデータ変換設定	デリミタ	候補
タイトル	text	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 複数可 <input checked="" type="checkbox"/> 一覧表示 <input checked="" type="checkbox"/> 改行指定 <input type="checkbox"/> 非表示	カラム名: タイトル タイトル		
タイトル(英)	text	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 複数可 <input checked="" type="checkbox"/> 一覧表示 <input checked="" type="checkbox"/> 改行指定 <input type="checkbox"/> 非表示	カラム名: タイトル(英) タイトル(英)		

「行の追加」 をクリック

行追加
行削除
↑
↓

実習3-12. 新規アイテム追加

- ▶ 一番下の行に空の行が追加される。
- ▶ 属性名に「研究科」、カラム名に「研究科」と入力し保存する。

空の行が追加される

保存

①属性名に「研究科」と入力

研究科

研究科

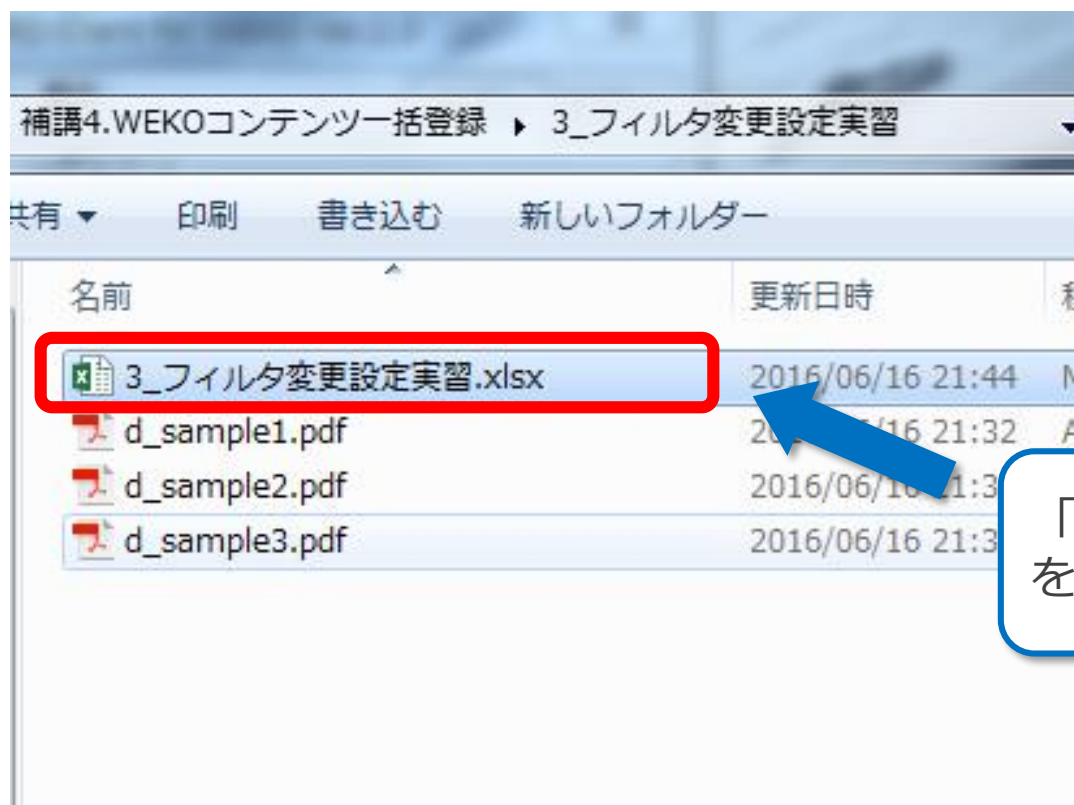
②カラム名に「研究科」と入力

③「保存」をクリック

保存

実習3-13. メタデータファイルへの追加

- ▶ 実習用フォルダから、「3_フィルタ変更設定実習.xlsx」を開く。



「3_フィルタ変更設定実習.xlsx」
を開く

実習3-14. 新規カラム追加

- ▶ Excelファイルのメタデータヘッダー項目に、カラム名と同じ「研究科」が入力されていることを確認する。
- ▶ 各メタデータに研究科の名称が入力されていることを確認する。

	S	T	U	V	W	X	Y
1	ファイル名(パス含む)	表示名	ファイル公開日	CCライセンス	自由記述ライセンス	POS_INDEX	研究科
2	d_sample1 .pdf					フィルタ変更設定実習	社会科学研究科
3	d_sample2 .pdf					実習	経済学研究科

①カラム名の値と同じ「研究科」と入力

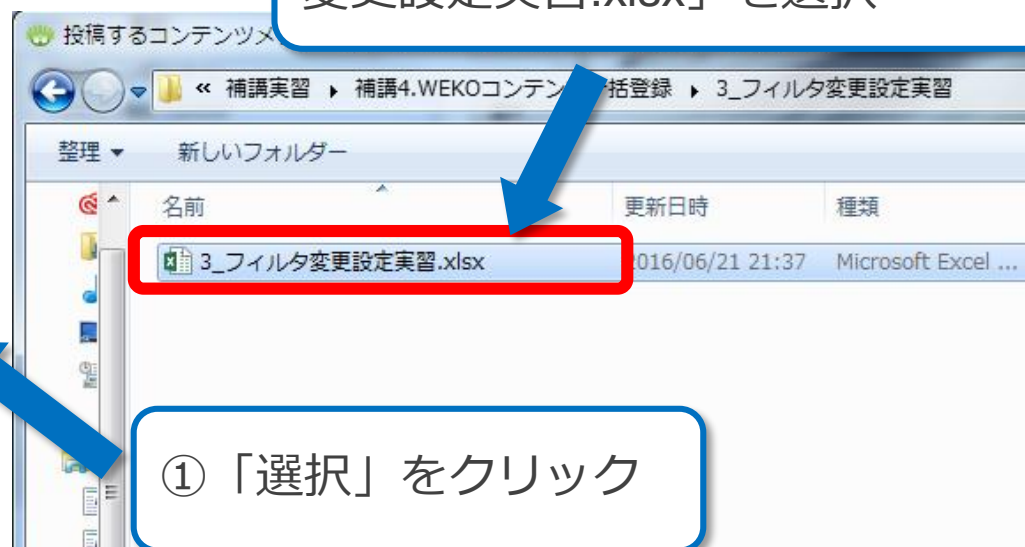
②各メタデータに研究科の名称を入力する

実習3-15. 登録ファイル選択

- ▶ 「Step2. ローカルファイル」セクションの「メタデータ」選択 ボタンをクリックする。
⇒ファイル選択ダイアログが表示される。
- ▶ ファイル選択ダイアログから「3_フィルタ変更設定実習.xlsx」を選択する。



②メタデータファイル「3_フィルタ変更設定実習.xlsx」を選択



①「選択」をクリック

実習3-16. データ登録

- ▶ 変換フィルターに「サンプルフィルター」が設定されている事を確認後、ウィンドウ下の「Deposit」ボタンをクリックし、画面の指示に従って登録を行います。



実習3-17. 登録データの確認

- ▶ リポジトリサイトにアクセスし、データが登録されていることを確認します。

The screenshot shows the WEKO interface. On the left, the 'インデックスツリー' (Index Tree) is visible, with '3_フィルタ変更設定実習' highlighted in a red box. A blue arrow points from this box to a callout. On the right, the 'アイテムリスト' (Item List) is shown, with the item '機関リポジトリのログ解析に関する研究' highlighted in a red box. A blue arrow points from this box to another callout. The interface also includes a search bar, a '詳細検索' (Detailed Search) link, and a 'チェックしたアイテムをExport' (Export checked items) button.

①インデックスツリーに登録された「3_フィルタ変更設定実習」をクリック

②タイトルをクリック

実習3-18. アイテム詳細画面での登録データ確認

- ▶ アイテム詳細画面で、フィルタで追加した「研究科」が登録されていることを確認します。

機関リポジトリのログ解析に関する研究

利用統計は来月からご

File / Name	License
d_sample1.pdf	
d_sample1.pdf (84.8KB) [0 downloads]	

OAI-PMH
 BIBTeX
 OWL SWRC
 WEKO

アイテムタイプ	学位論文 / Thesis or Dissertation
言語	日本語
著者	如月 誠 / キサラギ マコト
抄録	国立情報学研究所 (NII) は、平成24年度よりJAIR Cloud (共用リポジトリ) 利用開始します。当面は機関リポジトリを新たに構築する機関を対象として、NII ポジトリソフトウェアWEKOをベースに構築したシステム環境を提供します。：は不要になり、コンテンツ登録に集中できます。申請は随時受付中です。
学位名	博士 (社会学)
学位授与機関	ジャイロ大学
学位授与年度	2013
学位授与年月日	2013-07-31
学位授与番号	12345A222
著者版フラグ	ETD
研究科	社会科学研究科

機関リポジトリのログ解析に関する研究

File / Name
d_sample1.pdf
d_sample1.pdf (84.8KB) [0 downloads]

OAI-PMH

アイテムタイプ	学位論文 / Thesis or Dissertation_02
著者	如月 誠 / キサラギ マコト

WEKOのメタデータとサンプルフィルターのメタデータが一致していないと新しいアイテムタイプが作成されてしまう

「研究科」と「研究科名」が追加されていることを確認

6. よくあるエラーと対処方法

6-1. よくあるエラー

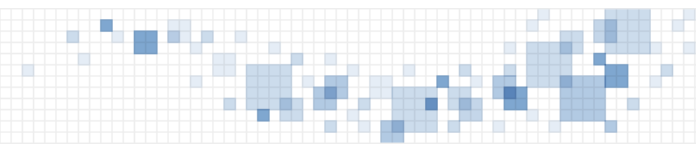
- ▶ SCfWを使用していてエラーが表示された場合、以下の一覧を参考にして対処してください。

エラーメッセージ	対応方法
属性値が入力されていません	必須のメタデータが入力されていないため、入力してください。
ファイルが見つかりません	本文ファイルの名前、またはファイルパスが正しいか確認してください。
日付の形式が無効です	日付をyyyy-mm-dd形式に修正してください
アイテムタイプのカラムが存在しません	メタデータファイルにアイテムタイプのカラムを追加し、入力してください。
アイテムタイプが入力されていません	フィルタで設定したアイテムタイプ判別用カラム名の列が存在していません。
フィルタに存在しないアイテムタイプが選択されました	フィルタで設定したアイテムタイプの値以外が入力されています。
メタデータファイルが他のプロセスによって開かれています	他のソフトウェア（Excelやテキストエディタなど）でメタデータファイルが開かれています。それらのソフトウェアを終了してください。

6-2. よくあるエラー

- ▶ SCfWを使用していてエラーが表示された場合、以下の一覧を参考にして対処してください。

エラーメッセージ	対応方法
不正な選択項目が指定されています	選択肢を選択するメタデータにおいて、選択肢候補にないメタデータを指定しています。 選択肢候補のメタデータを正しく選択しているかを確認してください。
リンクURLが入力されていません	属性が「link」となっているメタデータ項目について、リンク名が入力されている場合、リンクURLを入力する必要があります。 リンク名が入力されている項目について、リンクURLを入力して下さい。
(エラーメッセージは出ていないが、メタデータ項目が登録されていない)	メタデータのフィルタ設定を再度見直してください。





実習4. エラーへの対処実習

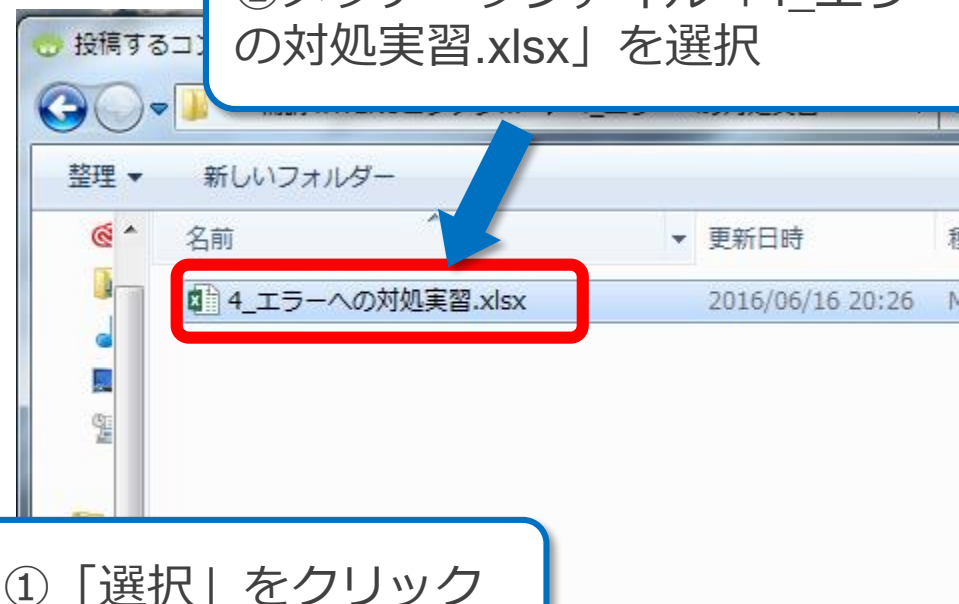
実習4-1. 登録ファイル選択

- ▶ ① [Step2. ローカルファイル]セクションの
[メタデータ] 選択 ボタンをクリックする。
⇒ファイル選択ダイアログが表示される。
- ▶ ② ファイル選択ダイアログからメタデータファイル [4_エラーへの対処実
習.xlsx]を選択する。



②メタデータファイル「4_エラーへの
対処実習.xlsx」を選択

①「選択」をクリック



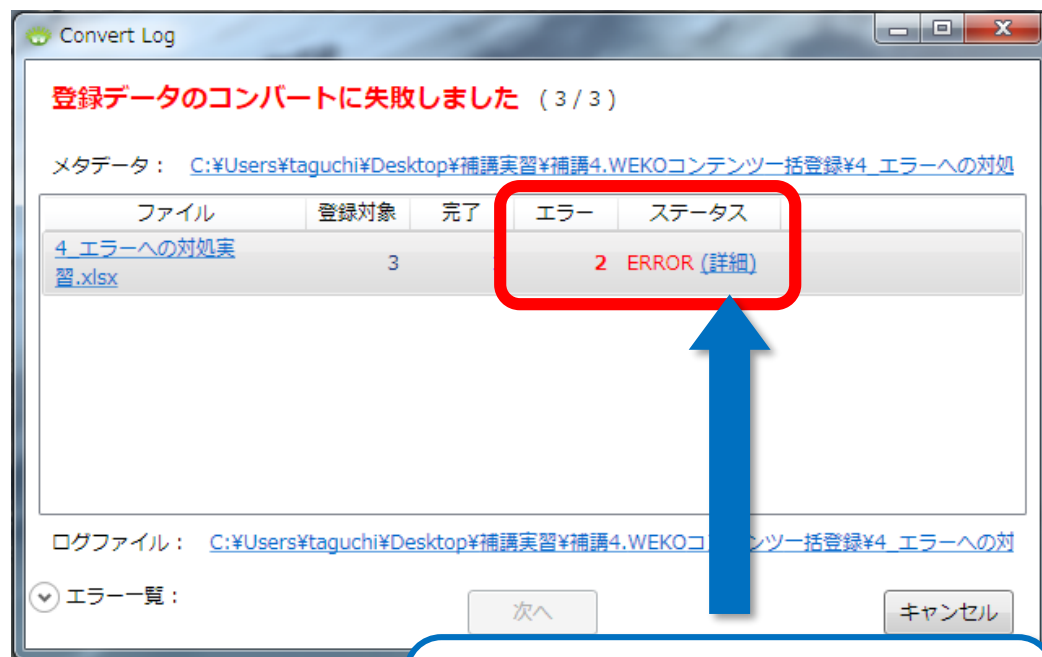
実習4-2. データ変換時のエラー表示

- 「Deposit」ボタンをクリックすると、「登録データのコンバートに失敗しました」と表示され、エラーが2件表示される。

「サンプルフィルター」のまま



「Deposit」をクリック



「詳細」の文字をクリック

実習4-3. エラーの詳細表示

- ▶ エラー一覧にエラーの内容が表示されるので、エラーの内容を確認する。

Convert Log

登録データのコンバートに失敗しました (3 / 3)

メタデータ: C:\Users\taguchi\Desktop\補講実習\補講4.WEKOコンテンツ一括登録\4_エラーへの対処実習.xlsx

ファイル	登録対象	完了	エラー	ステータス
4_エラーへの対処実習.xlsx	3	1	2 ERROR (詳細)	

ログファイル: C:\Users\taguchi\Desktop\補講実習\補講4.WEKOコンテンツ一括登録\4_エラーへの対処実習_convert.log

エラー一覧:

行番号	列名	エラー内容	入力内容
2	ファイル名(パス含む)	ファイルが見つかりません	sample1.pdf C:\Users\taguchi\Desktop\補講実習\補講4.WEKOコンテンツ一括登録\4_エラーへの対処実習\sample1.pdf
3	タイプ	フィルタに存在しないアイテムタイプが選択されました	学術雑誌論文 / Journal Article

エラーの内容を確認

参考1. よくあるエラー

- ▶ SCfWを使用していてエラーが表示された場合、以下の一覧を参考にして対処してください。

エラーメッセージ	対応方法
属性値が入力されていません	必須のメタデータが入力されていないため、入力してください。
ファイルが見つかりません	本文ファイルの名前、またはファイルパスが正しいか確認してください。
日付の形式が無効です	日付をyyyy-mm-dd形式に修正してください
アイテムタイプのカラムが存在しません	メタデータファイルにアイテムタイプのカラムを追加し、入力してください。
アイテムタイプが入力されていません	フィルタで設定したアイテムタイプ判別用カラム名の列が存在していません。
フィルタに存在しないアイテムタイプが選択されました	フィルタで設定したアイテムタイプの値以外が入力されています。
メタデータファイルが他のプロセスによって開かれています	他のソフトウェア（Excelやテキストエディタなど）でメタデータファイルが開かれています。それらのソフトウェアを終了してください。

実習4-4. エラーデータ修正

- 登録するメタデータファイル「4_エラーへの対処実習.xlsx」を開き、エラーを発見し修正後、保存する。

	A	B
1	タイプ	タイトル
2	学術雑誌論文 / Journal Article	MLA連携におけるそれぞれの役割
3	学術雑誌論文 / Journal Articlea	和紙と紙魚の関係
4	学術雑誌論文 / Journal Article	黒像と白像

Journal Articlea ←余分な「a」が付いていた

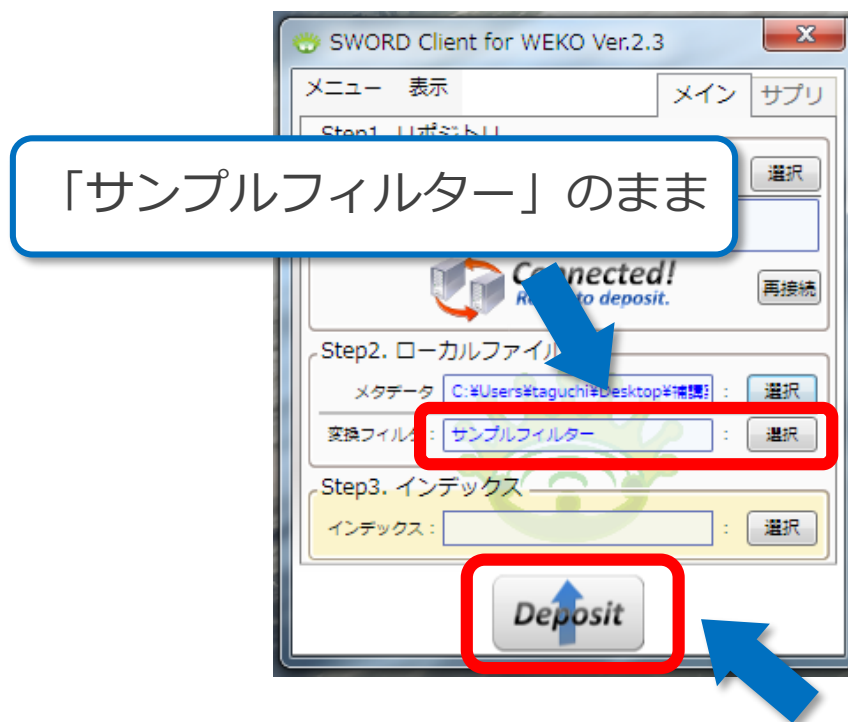
	AL	AM	AN	AO	AP
1	フォーマット	著者版フラ	日本十進分類法	ファイル名(パス含む)	表示名
2		author		sample1.pdf	
3		author		JA_sample2.pdf	
4		author		JA_sample3.pdf	

sample1.pdf ←「JA_」が抜けていた

4_エラーへの対処実習.xlsx
 JA_sample1.pdf
 JA_sample2.pdf
 JA_sample3.pdf

実習4-5. データの登録

- 変換フィルターに「サンプルフィルター」が設定されている事を確認後、ウィンドウ下の「Deposit」ボタンをクリックし、画面の指示に従って登録を行います。



「Update Metadata Confirmation」ウィンドウが表示されたら、
「別名保存」をクリックし、
「結果_4_エラーへの対処実習.xlsx」として保存します。

「Deposit」をクリック

実習4-6. 登録データの確認

- ▶ リポジトリサイトにアクセスし、データが登録されていることを確認する。

The screenshot shows the WEKO interface. The 'インデックスツリー' (Index Tree) on the left has '4_エラーへの対処実習' selected and highlighted with a red box. The 'アイテムリスト' (Item List) on the right shows three items, each with a checkbox, a title, a date, and a 'pdf' button. The first item is 'MLA連携におけるそれぞれの役割' (2012-10-15), the second is '和紙と紙魚の関係' (1973-11-22), and the third is '黒像式エクザレイプトロンと赤像式スキュフォスの変遷'. The entire 'アイテムリスト' section is also highlighted with a red box. Blue arrows point from the callout boxes to these specific elements.

インデックスツリー	アイテムリスト
インデックス1	4_エラーへの対処実習
インデックス2	
1_一括登録実習	
4_エラーへの対処実習	

チェックしたアイテムをExport	実行	表示順	ID
<input type="checkbox"/>	MLA連携におけるそれぞれの役割		
	博物館ニュース, 4(1), 18-24 (2012-10-15)		
	pdf		
<input type="checkbox"/>	和紙と紙魚の関係		
	繊維歴史研究, 42(3), 24-30 (1973-11-22)		
	pdf		
<input type="checkbox"/>	黒像式エクザレイプトロンと赤像式スキュフォスの変遷		




②データが登録されていることを確認

①インデックスツリーに登録された「4_エラーへの対処実習」をクリック

実習4-7. アイテム詳細画面での登録データ確認

- ▶ アイテム詳細画面で、メタデータが全て登録されていることを確認します。

MLA連携におけるそれぞれの役割

File / Name
JA_sample1.pdf
 JA_sample1.pdf (49.93KB) [0 downloads]
 OAI-PMH  BIBTeX  OWL SW

「著者名」が入っていない??

アイテムタイプ	学術雑誌論文 / Journal Article_02
言語	日本語
雑誌名	博物館ニュース
巻	4
号	1
ページ	18 - 24
発行年	2012-10-15
出版者	外学院
著者版フラグ	author

参考2. よくあるエラー

- ▶ SCfWを使用していてエラーが表示された場合、以下の一覧を参考にして対処してください。

エラーメッセージ	対応方法
不正な選択項目が指定されています	選択肢を選択するメタデータにおいて、選択肢候補にないメタデータを指定しています。 選択肢候補のメタデータを正しく選択しているかを確認してください。
リンクURLが入力されていません	属性が「link」となっているメタデータ項目について、リンク名が入力されている場合、リンクURLを入力する必要があります。 リンク名が入力されている項目について、リンクURLを入力して下さい。
(エラーメッセージは出ていないが、メタデータ項目が登録されていない)	メタデータのフィルタ設定を再度見直してください。

実習4-8. エラーデータ修正

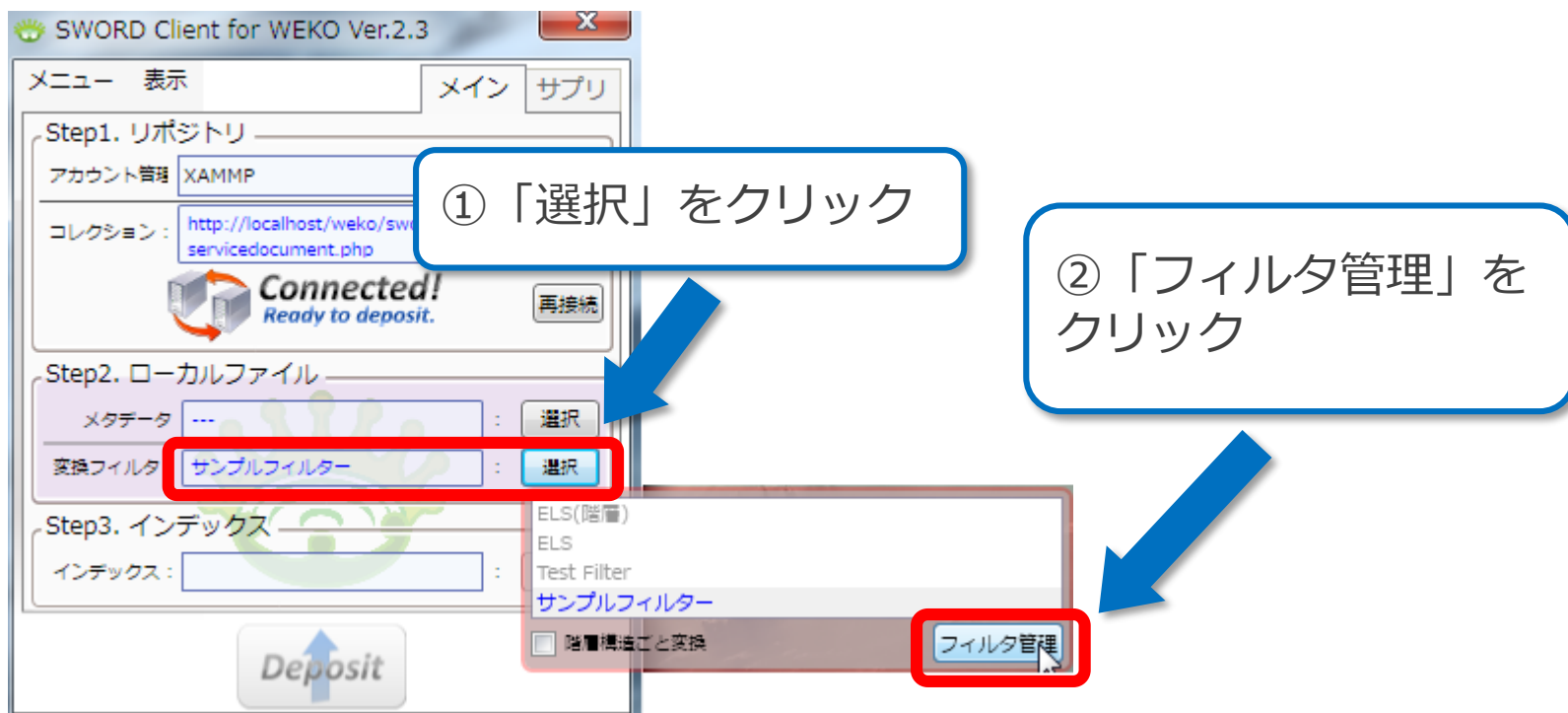
- 修正するメタデータファイル「結果_4_エラーへの対処実習.xlsx」を開き、著者名を調べる。

	I	J	
1	著者(和)	著者(ヨミ)	著者
2	如月 誠	キ ラギ マコト	
3	睦月 由紀子	ムツキ ユキコ	
4	富田 芳江	トミタ ヨシエ	
5			
6			

メタデータヘッダー項目を確認

実習4-9. フィルタ設定の変更

- ▶ 変換フィルタの「選択」ボタンをクリックしてください。
- ▶ 「フィルタ管理」ボタンをクリックする。



実習4-10. メタデータセットの編集

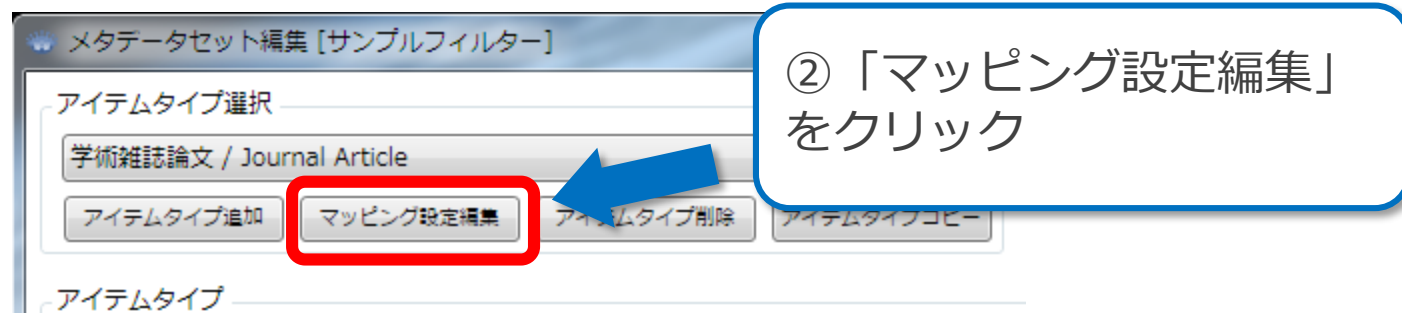
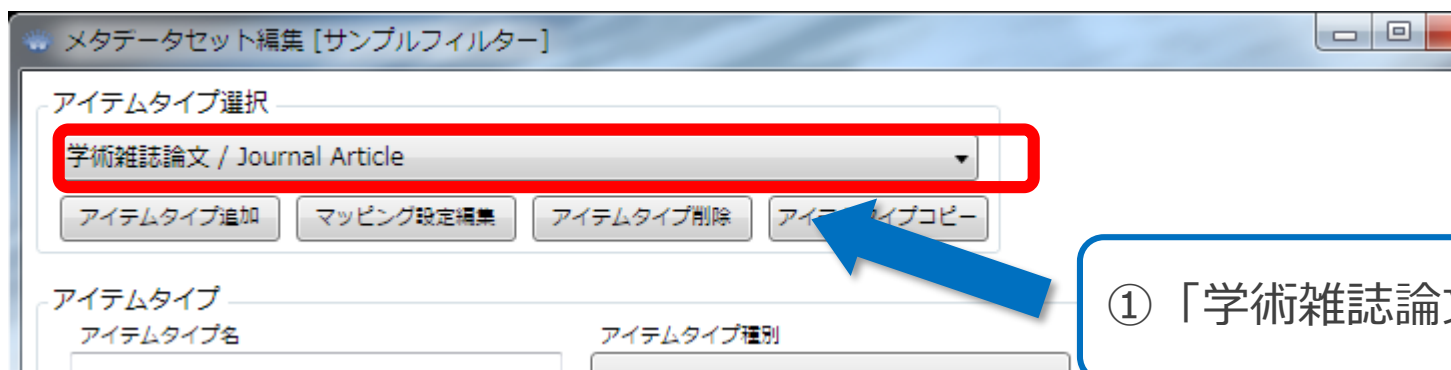
- ▶ フィルター選択のプルダウンから、「サンプルフィルター」を選択する。
- ▶ 「メタデータセット編集」ボタンをクリックする。

① 「サンプルフィルター」を選択

② 「メタデータセット編集」をクリック

実習4-11. マッピング確認

- ▶ 「アイテムタイプ選択」プルダウンから、「学術雑誌論文」を選択する。
- ▶ 「マッピング設定編集」ボタンをクリックする。



実習4-12. アイテムタイプマッピング設定を確認

- メタデータ変換設定のコラム名「著者」とExcelファイルのメタデータヘッダー項目「著者（和）」が一致していないことを確認する。

The screenshot displays the 'Metadata Transformation Settings' window in WEKO. On the left, an Excel file is open with a header row containing '著者（和）' (Author in Japanese), '著者（和）' (Author in Japanese), and '著者' (Author). A blue arrow points from the '著者（和）' header to the '著者' column in the settings table. A red arrow points from the '著者' column in the settings table to a red box containing the text '一致していない' (Do not match). The settings table has a dropdown menu set to '姓と名が同じコラム' (Last name and first name are the same column). The table lists various column names and their corresponding metadata fields. A blue arrow points from the '著者' column in the settings table to a blue box containing the text '①「メタデータ変換設定」のコラム名を確認' (Check the column name in the 'Metadata Transformation Settings').

姓と名が同じコラム	true
コラム名：姓(+名)	著者
コラム名：名	
コラム名：姓(+名)(ヨミ)	(ヨミ)
コラム名：名(ヨミ)	
コラム名：メールアドレス	著者(e-mail)
コラム名：外部著者ID	著者(外部著者ID)
コラム名：英語表記	

②メタデータヘッダー項目の名称を確認する

実習4-13. メタデータヘッダー項目の修正

- 修正するメタデータファイル「結果_4_エラーへの対処実習.xlsx」を開き、メタデータヘッダー項目の「著者（和）」を「著者」に修正し、保存する。

	I	J	
1	著者	著者(ヨミ)	著
2	如月 誠	オサラギ マコト	
3	睦月 由紀子	ムツキ ユキコ	
4	富田 芳江	トミタ ヨシエ	
5			

メタデータヘッダー項目を「著者（和）」から「著者」に修正

実習4-14. データの登録

- 変換フィルターに「サンプルフィルター」が設定されている事を確認後、ウィンドウ下の「Deposit」ボタンをクリックし、画面の指示に従って登録を行います。

「サンプルフィルター」のまま

修正のため、「結果_4_エラーへの対処実習.xlsx」のファイルを利用

「Deposit」をクリック

実習4-15. 登録データの確認

- ▶ リポジトリサイトにアクセスし、データが修正されていることを確認する。

WEKO

トップ アイテム登録 ワークフロー ランキング

品

▶ 詳細検索 全文検索 キーワード検索

インデックスツリー

- インデックス1
- インデックス2
- 1_一括登録実習
- 4_エラーへの対処実習

アイテムリスト

4_エラーへの対処実習

チェックしたアイテムをExport 実行 表示順

- ☐ [MLA連携におけるそれぞれの役割](#)
如月 誠
博物館ニュース, 4(1), 18-24 (2012-10-15)
[pdf](#)
- ☐ [和紙と紙魚の関係](#)
睦月 由紀子
繊維歴史研究, 42(3), 24-30 (1973-11-22)
[pdf](#)

② 著者名が登録されていることを確認

① インデックスツリーに登録された「4_エラーへの対処実習」をクリック

実習4-16. アイテム詳細画面での修正データ確認

- ▶ アイテム詳細画面で、著者が登録されているか確認します。

MLA連携におけるそれぞれの役割

File / Name	
JA_sample1.pdf	
 JA_sample1.pdf (49.93KB) [0 downloads]	
<input type="checkbox"/> JA_sample1.pdf (49.93KB) [0 downloads]	
アイテムタイプ	学術雑誌論文 / Journal Article
言語	日本語
著者	如月 誠 / キサラギ マコト
雑誌名	博物館ニュース
巻	4
号	1
ページ	18 - 24
発行年	2012-10-15
出版者	外学院
著者版フラグ	author
公開状況	公開 <input type="button" value="非公開に変更"/>

「著者」が登録されていることを確認



参考

WEKOインポートによる一括登録

- ▶ WEKOのインポート機能（データコンバーター）を使った一括登録もできます。
- ▶ 次のときにご利用ください。
 - ▶ SWORD Clinet for WEKOでの一括登録がどうしてもまくいかないとき
 - ▶ WEKO上でエクスポートしたファイル（WEKOインポート形式のもの）を使って、コンテンツを一括登録するとき。

※詳細はマニュアルをご参照ください

<http://id.nii.ac.jp/1038/00000184/>

付録. コンテンツの保存について

- ▶ リポジトリに登録したコンテンツ（メタデータファイル・本文ファイルなど）は、ご自分の機関でバックアップを保存するようにしてください